THE GLOBAL SOUND MACHINES

FERNANDES'82 SPECIFICATION CATALOGUE

THE REVIVAL SERIES
THE REVIVAL "BURNY" SERIES
THE FUNCTION SERIES
MUSICIAN'S LIMITED SERIES
"GYRO" AMPLIFIERS
"RV" VINTAGE AMPLIFIERS

ELECTRIC SOUND RESEARCH GROUP.
FERNANDES

Let's Study "The Revival" RST Series.

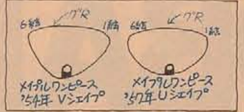
★オールド史に残る、年代別の個性が明確に出た!! 4タイプのオールド・ネック。



▲'54 MODELと呼ぶなら、まず、このヘッドウラの加工を見なくてはダメだ。このRST-80-'54は、FENDER '54 MODELとまったく同じ、大きな丸味のあるシェイプを加工している。また、裏のエッジ部面取りも丸味のあるオールド・カット。この加工はLeo Fenderが、チーフエンジニアのFreddy Tavaresの協力を得て、1953年、最初に制作した時から2年間のみ生産された、エポック・メイキングなネックだ。他社のコピーモデルは、ここまでやっていないので、気をつけて見てほしい。この加工プロセスを無視しては'54 MODELとはいえないのだ!

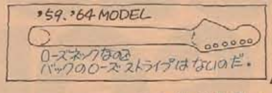
このヘッドストックにはFENDER '54 MODELと同一形状の丸型ストリングガイドが、オールドと同じ位置にレイアウトしてある。フェルナンデスのクラフトマンによるバツグンの木工技術は'54 MODELの個性をさらに明確にしているのだ。

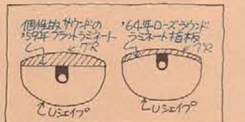




▲'54年Leo FenderはVシェイプとUシェイプの、2タイプのメイプルネックを生産していた。その中からフェルナンデスのスペシャリスト達によって、特にセレクトしたのが'54年8月生産のVシェイプ・メイプルワンピースネックだ。RST-80-'54は、このネック形状をカンペキに再現。そのグリップ感覚はプロミュージシャンも泣いて喜ぶ、バツグンのバランスをしている。Leo Fenderが意図するグリップバランスのヒミツは、フィンガーボードのアーチ、それと、Vシェイプの頂点位置にあるのだ。フェルナンデスはこの7"Rのフィンガーボードをパーフェクトに再現。これはフェルナンデスだけだ。他社のコピーの中には7"Rより大きい角度の設定になっているものもあるので要注意! それと、Vシェイプの頂点の位置がセンターより6弦側にずらした位置に設定してある。他社のその中には、センター位置にきていて、スムーズなフィンガーワークができないものもあるので気をつけよう! また、このRST-80の基本ポリシーを忠実に受けついで開発されたハイコストパフォーマンス・モデルRST-50-'57。これはLeo Fenderが'57年に制作したメイプルワンピースUシェイプネックを完全に再現している。同時に、ストリングガイドをクラ型に設計変更されている。

▲'54 MODELとの個性の違いを明確に表わし、エポックメイキングに出現したローズ・フィンガーボードネック。Leo Fenderが新たな設計思想のもとに開発された、個性的、かつ音響特性に優れたモデルなのだ。フェルナンデスのスペシャリスト達によって特にセレクトしたのが、ローズとメイプルをフラットにラミネートしたネックの1959年10月生産のモデルと、ローズ・ラウンドラミネートの1964年モデルをカンペキに再現したものだ。ヘッド形状は、基本的には'54モデルと同一だが、'59年Leo Fenderが設計変更した通りに、ヘッドエッジに微妙なアールをつけた、スッキリしたヘッドトップウラの、ひかえめかつシャープなカットは、フェルナンデスの技術な木工技術で、微妙なバランスを表現してある。ストリングガイドは'57年にLeo Fenderがクラ型に設計しているので、この'59 MODEL、'64 MODELも同一のクラ型が1つレイアウトされている。





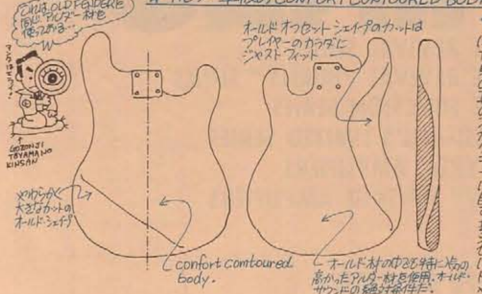
▲Leo Fenderが始めてローズフィンガーボードネックを設計したのが、この'59年を中心としたモデルだ。厚手のローズ指板とメイプルネックをフラットにラミネートしたUシェイプネック。フェルナンデスは、1959年10月生産のものを特にセレクトし、パーフェクトに再現。これがRST-80-'59だ。この特徴ある厚手のローズ仕様により、Leo Fenderが意図する'59 MODELのローズネックサウンド、Uシェイプネックを見事にリバイバルさせた。トラスロッドはリアチャンネルセッティングではなく、ネック上部からセットされ、ローズ指板下にレイアウトされている。'54 MODELや'57 MODELの様なバックのローズストライプや、ヘッドのローズポイントはない。また、1964年Leo Fenderはローズネックに新たな個性を持たせた。それがRST-50-'64。ローズにアールをつけたラウンドラミネート指板はフェルナンデスのバツグンの技術で、ラミネートはカンペキだ。ローズ材の厚さの変化により、サウンドは微妙に変化する。ネック形状は'59 MODEL同様Uシェイプだ。

◀トラスロッドのセッティングは外から見えないけれど、この部分においても、フェルナンデスは追求の手をゆるめない。Leo Fenderの設計思想を受けついだレイアウトをとっているからスゴイ! ここまでやっているのはフェルだけかもネ!! レイアウトがいい加減だと、ネック強度やサウンドに悪エイキョウがある。アジャストナットもフェンダーオールドと同サイズ⊕を新たに設計。この徹底ぶり、リアルさは天下一品。フレット形状にいたっては、Leo Fenderが1953年最初に制作した時から使用している細身の2%幅、高さ0.9%の同仕様のものだ。オールドが頂点を極めた時代のものは、すべてこのスリムなフレットなのだ。オールドコピーで幅の広いものを使用している場合もあるので、オールドフリークのキミは絶対に見逃さないよーに!



★アルダー単板のCONFORT CONTOURED BODYでなければ、オールドサウンドは再現できない!!

<またひとつキミはリコーになる!>



◀プレイヤーのカラダにフィットする、大胆にカットされたトップ、バック、1953年Leo Fenderによって設計されたConfort Contoured Bodyなのだ。フェルナンデスは、このオールドシェイプを見事に再現。特にセレクトした1954年8月生産のボディシェイプを参考にした。ハンドクラフトの真価を発揮する、オールド・オフセットシェイプのバックは、ミュージシャンのカラダと一体になり、スムーズなプレイを約束してくれる。Leo Fenderが始めて世の中に送り出した、ブロードキャスター以来、基本ポリシーにしている画期的なデタッチャブルネックの良さは、まさにプレイヤー自身のセッティングにJUST FITするように自由にネックの角度調整ができ、また、自分の好みのネックをセレクトしてマウントすることも可能なのだ。フェルナンデスはこの基本ポリシーを受けつぎ、ボディとネックのバランスを考えたスムーズなネック・チルトで、ベストなセッティングができるように計算されたクリアランスにボディー加工されている。これはまさに、オールドサウンドのゲンシュともいえ、ストラト・デタッチャブルの重要なポイントだ! そして、サウンドを決定的に決めるボディー材にはアルダーを採用。オールド素材の中で一番人気が高く軽量で、ねばりがある素材だ。フェルナンデスでは、アメリカはオレゴン州と、ワシントン州から出荷されるアルダー材をセレクトして使用している。オールドサウンドの再現はまず素材からという一貫したフェルナンデスのポリシーなのだ。

★ザ・アメリカン・アルダー

オールドラッシュと呼ぶべき'54〜'64の10年間にLeo Fenderは、モデルチェンジのたびに、数々の名作を生んだ。(フェルナンデス・リバイバルシリーズ'54 MODEL、'57 MODEL、'59 MODEL、'64 MODEL)その時使用したボディー材が、オールド材を代表するアルダー材なのだ。(アッシュ材もナチュラルブロンドなどに使っていた。)このアルダー材、ヒジョーに軽量、かつ、ねばりがあるので、加工機械の歯はセンなどと比べると、かなり悪いほどねばりのある材だ。このように、センイ組織がシッカリしたアルダー材は、ワレが少ないことでも有名、ボディー材としては最適な条件をそなえているのだ。フェルナンデスでは、このアルダー材を、アメリカはオレゴン州、ワシントン州で育ったものをセレクトして使っている。



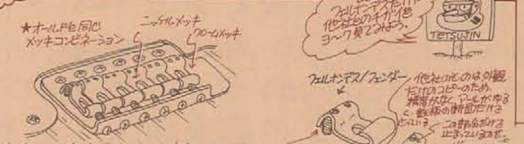
★オールドクルーソンのパーフェクトコピーはフェルナンデスだけ!! 素材も構造もオールド・イキウツシ。



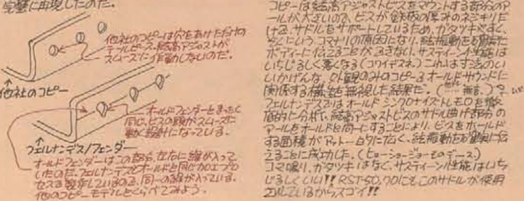
▲オールドクルーソンを再現するには、まず素材から始まるといっても過言ではない。オリジナルと同一の鉄とブラスのみを使用することが基本だ。そしてギア比の設定、ブッシュなどの形状をカンペキにコピーして始めてフェルナンデスのオールドクルーソンペグが完成する。正確にコピーされたペグにより、Leo Fenderが考えていたオールド・テンションバランスを見事に再現し、オールドサウンドをより完璧なものにしたのだ。他社のコピーの中には、ギアベースの素材にダイカストを使用し、オールドクルーソンとは似ても似つかない、生産性だけを考えずに作られているものもある。ダイカストは、鉄、ブラスに比べて、音の伝達性が悪く、サスティーン、音のヌケに悪エイキョーが出るので、気をつけてみてほしい。オールドクルーソンと現在のクルーソンでは、ブッシュの形状が変更になっていて、他社は、ほとんど現在のクルーソンをコピーしている。オールドクルーソンのタイプはフェルナンデスだけ。細い所だが、オールドフリークのキミは、絶対にみのがせないのだ。



ナント!! オールド・トレモロは鉄だけでできていた!!

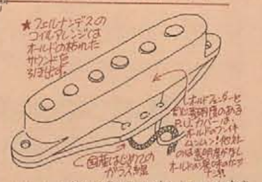


▲オールドサウンド再現のキワメツケといえるのが、このシンクロナイズトレモロだ。Leo Fenderのチミツな計算により設計されたストラト用シンクロナイズドトレモロは実に良くできたメカニックだ。そして、オールドが頂点を極めた時のものはすべて、鉄の素材のみで構成されていたのだ。RST-80にはLeo Fenderの設計ポリシーを受けついだユニット制作の基本である鉄のみの素材を使用し、形状、構造、加工プロセスを完璧に再現したのだ。



▲'54オールドと同一の素材、鉄板を使用し、同一の加工プロセスでできている。板金の加工精度、設計ポリシーは他では類をみない音響特性となってあらわれている。まず鉄板を曲げて加工するワケだが、他社のコピーは絃高アジャストビスをマウントする部分のアールが大きいので、ビスが鉄板の厚みのネジキリだけで、サドルをサポートしているため、ガタツキやすく、ビビリ、コマナリの原因になり、絃振動を忠実にボディーに伝えることができない。サスティーン性能はいちじるしく悪くなる(コワイデスネ。)これはすべてのいいかげんな、外観のみのコピーで、オールドサウンドに関係する構造を無視した結果だ。(—暴言。)フェルナンデスではオールドシンクロナイズトレモロを徹底的に分析し、絃高アジャストビスのサドル曲げ部分のアールをオールドと同一にすることにより、ビスをホールドする面積がアットー的に広く、絃振動を忠実に伝えることに成功した。(ヒョーショージョーものデース)コマ鳴り、ガタツキはなく、サスティーン性能はいちじるしくいい!! RST-50、70にもこのサドルが使用されているからスゴイ!!

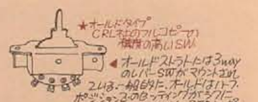
★20年以上の時を越えて、オールド・サウンドを復活させる、ヴィンテージ・ピックアップ。



▲Vintage P.U.の名のとおり、'54 MODELを中心とするオールドサウンドを追求するため研究、開発されたRevival Vintage P.U.。FENDER P.U.は現在まで大きく3回、マイナーチェンジしているが、フェルナンデスではLeo Fenderが最初に手がけたストラトキャスターのP.U.を参考にしている。オールドは20年以上の時を経て、始めて、現在オールド・サウンドと呼ばれる音があり、P.U.の経年変化によって、微妙に変化し、ボディーとネックのマッチングでサウンドが作られてきたといわれている。そこで、フェルでは素材('54オールドと同質のエナメルワイヤー、アルニコ・ポールピースを採用)、コイルアレンジ構成を徹底的に追求したうえで、ボディ、ネックとのマッチングを考え、設計開発されているのが、このL-5001 Vintage P.U.なのだ。オールド特有の枯れたマジワイ、ツヤのそろったコシ、1〜6絃の微妙なバランスにいたるまで、イキウツシのVintage P.U.と呼ぶにふさわしい仕上り。L-5001 Vintage P.U.がRST-80にマウントされた。このL-5001を基本に、他の国産高級P.U.以上の実力を十分にそなえた、ハイコストパフォーマンスなL-5000 Vintage P.U.がRST-50、70にマウントされている。

★このRST Seriesはオールドサウンドを再現するため、サポート的部分の配線材、ポット、スイッチ、コンデンサーにいたるまで徹底的にオールドを再現しているのだ。(スバラシイ、いや、実にスバラシイ!)

★旅材の性バッグン! 国産では はじめてのガラス線



◀オールドストラトには3wayのレバーSWがマウントされている。一般的に、オールドはハーフ・ポジションでのセッティングがラクに決まるといわれているが、これはもともと3段切り換えSWが経年変化により、SW自体の動きがかたくなり、ハーフの位置でとまりやすくなっているのだ。フェルナンデスは、CRLタイプのものを採用しているが、オールドのウイポンからきた、ハーフポジションの機能を最初からもりこみ、3way 5ポジションSWを開発した。通常のピックアップセレクトと、ハーフポジションとのテンションに変化をつけ、ハーフポジションにした時だけ止まるオールドタイプに設計されているので、ハーフトーンはラクに出せるのだ。

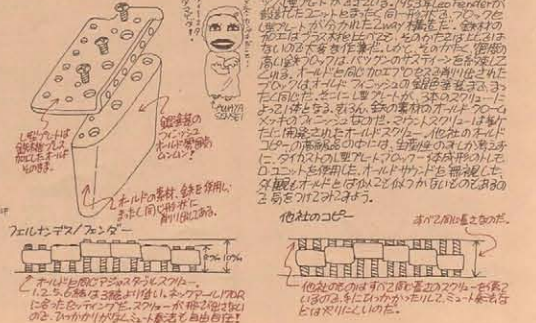
★時代は変ってもオールド・トーンの【セラミック・コンデンサー】

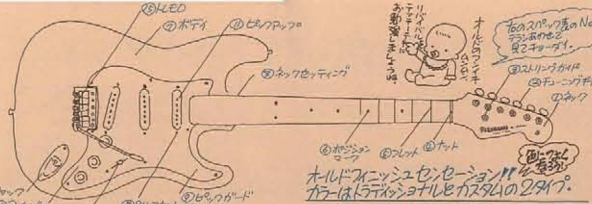


ボリューム・コントロールのポットには、フェンダーと同じ250kΩのオーディオカーブのものを採用。バイオリン奏法などもスムーズにコントロールできるのが、このカーブ。他社コピーで、ボリュームにBカーブを使用しているものもあるので、気をつけてスペック表をチェックしてみよう。このBカーブ、バイオリン奏法にはむかないばかりか、通常のボリュームコントロールもスムーズではないのだ。それと、トーンコントロールに絶対必要なのがキャパシティー(コンデンサー)。これもオールドサウンド完璧追求のフェンダーが使用していたセラミックタイプを採用。ポットはフェンダーと同じオーディオカーブ。このセラミックコンデンサーは特性値が安定しており、使用中の特性変化、突然な値の損失が小さく、高周波特性がいい。このように小さなパーツひとつひとつまで厳選して使用することによって、オールドサウンドをパーフェクトにサポートすることができるのだ!

オールドトレモロと鉄の関係です…

◀オールドマテリアル、鉄のみを使用してトレモロブロック、L型プレートができている。1953年Leo Fenderが設計したユニットとまったく同一形状で、ブロックとL型プレートが分かれた2way構造だ。鉄材の加工はブラス材と比べても、そのかたさは比ではないので大変な作業だ。しかし、そのかたく密度の高い鉄ブロックは、バツグンのサスティーンを発揮してくれる。オールドと同じ加工プロセスで削り出されたブロックは、オールドフィニッシュの銀色まで全くまったく同じだ。そこにL型プレートが、3本のスクリューによって1体となる。もちろん、鉄の素材のオールドクロームメッキのフィニッシュなのだ。マウントスクリューは新たに開発されたオールドスクリュー。他社のオールドコピーの高級品の中には、生産性のみしか考えずに、ダイカストのL型プレート、ブロック一体成形のトレモロユニットを使用した、オールドサウンドを無視した、外観もオールドとは似ても似つかないものもあるので気をつけてみてみよう。





オールドフィニッシュセンセーション!! カラーはトラディショナルとカスタムの2タイプ.

大研究 顕微鏡をのぞくヨーな気持ちで見たオールドとは!! どうでもいいようで、これがなかなかシビアな線で関係してくるのだ!! ネジなんかとばかにしてはいけない。このフェルナンデスのオールドスクリュー、トレモロのサドル高さアジャスタブルスクリュー(あいねじなんかはネックの仕様によって決定されている大切なところ。他社のコピーのようにだいたいの寸法で決めたりはしない。オールドフェンダーに忠実なのだ。スクリューのワンポイントのルックスによってオールドのフンイキが出るか出ないか変ってくるんだよね。オールドラバーなら気がつかれるとおもうぞ!)

★フェルナンデス(NEW)オールドスクリュー

	RST Series	他社オールドコピー
PICK-UPS マウントスクリュー	7Φ丸皿⊕頭スクリュー(フェンダーオールドと同じ) ←ピックアップフローティングクッションはオールドのまんまのゴムチューブ、サイコー!!(RST-80)	なんでワシが出とるのかな…
トレモロサドルアジャスタブルスクリュー	丸頭オールドそのまんま 丸⊕頭スクリュー(フェンダーオールドと同じ)	←いいかげんクラクラ ←六角頭 オールドのフィーリングなし 六角⊕頭スクリュー
トレモロサドル統高アジャスタブルスクリュー	(フェンダーオールドと同じ) 丸頭3.2.5.6.8組用スクリュー 3.4組用スクリュー	他社のものは1〜6弦まるけて1同じすきスクリュー
ネックマウントスクリュー	8Φ丸皿⊕頭スクリュー(フェンダーとおんなじ)	10Φ丸皿⊕頭スクリュー すべての他社コピー

★カスタムカラー(リバイバルRST特注カラー)

- LPB(レイクプラシッド・ブルー) Lake Placid Blue フェンダーの、俗にいうメタリックブルー
- CAR(キャンディ アップル レッド) Candy Apple Red フェンダーメタリックレッド
- SOB(ソニック ブルー) Sonic Blue ライクーダーなどが使用していた、ブライトで、トーンの落ちついた水色
- RED(レッド) ダイアストレイツのギタリスト、マークノップラーなどが使っていた、深みのある上品な赤
- SAP(サーモンピンク) Salmon Pink サケの紅色
- BUM(バーガンディ・ミスト) Burgandy Mist ブドウ酒の色に似た、しぶい高め味のメタリックカラー
- TUB(ターコイズ・ブルー) Turquoise Blue トルコ石のブルー

★トラディショナル・カラー(リバイバル・ストックカラー)

OS/オールドサンバースト、YSO/イエローサンバースト、BLD/ナチュラルブロンド、BL/ブラック、CH/クリームホワイト

★2トーンのOS(オールド サンバースト)

'54MODEL、'57MODELのトラディショナルカラーのOS。中心部は落ちつきのあるイエロー、外周のサンバースト部はフェンダーオールドのまんまの曲線を出した。塗料の粒子のあらいラッカーフィニッシュ(RST-80)このオールドサンバースト、カラーを完璧に出しているのはフェルナンデスだけであります!!

★3トーンのYSO(イエローサンバースト)

'59MODEL、'64MODELのトラディショナルカラーになっているYSO。現在のフェンダーのサンバーストとは、カラートーンがぜんぜん違うので、気をつけて見てみよう。オールドの3トーンサンバーストは、まず中心部のイエローの部分は透明度をじゅっかんおさえたシブイカラー。中間のレッドは、現在のお決まりの赤ではなく、オレンジがかった赤なのだ。フェルナンデスはこのオールドの3トーン・サンバースト(フェルナンデスYSO)を完璧に再現したのだ。

▲リバイバルシリーズの最終仕上げは、RST-80がラッカーフィニッシュ、RST-50にはウレタンフィニッシュが採用されている。RSTのトラディショナルカラーは'54MODELがOSのみ、'59MODELがYSO、BLD、BLの3カラーだ。RST-50は'57MODELがOSのみ、'64MODELがYSO、CH、BLがそろっている。また、このRSTシリーズでは全機種とも、フェンダーの限定仕様的だったカスタムカラー、LPB、CAR、SOB、REDが用意されている。トラディショナルカラーは、オールドの中のメインカラーで、現在でも絶大な人気を持っているベーシックなカラー。なかでも'54MODELのOSは、'50年代のフェンダーと同じ粒子の大きな2トーンサンバースト。このフィニッシュで再現できるのはフェルナンデスだけだ。'59MODELの3トーンのYSO、ブライトな色彩のカスタムカラーをどーぞ!

	RST-80'54	RST-80'59	RST-50'57	RST-50'64
フィニッシュ	ラッカーフィニッシュ		ウレタンフィニッシュ	
トラディショナルカラー	OS	YSO/BLD/BL	OS	YSO/CH/BL
★全器種 N(ナチュラル)のみ5,000円UPです。	YSO/BLD/BL/CHは'54MODELのトラディショナルカラーではありませんが価格アップなしにオーダーできます。	OS/CHは'59MODELの 〃 〃 〃	YSO/CH/BLは'59MODELの 〃 〃 〃	OSは'64の 〃 〃 〃
			BLDはRST-80のトラディショナルカラーのため、RST-50では、カスタムカラーのあつかいになります。	
カスタムカラー	RST全機種に対して特注できます。カラーはLPB/CAR/SOB/RED/SAP/BUM/TUBの7色です。			
			RST-50のみBLDがカスタムカラーにふくまれます	
	このフェンダーオリジナルカスタムカラーは本体価格+10,000円でオーダーできます。納期は2〜3ヶ月が基本になっております。			

★スペシャルオーダーカラー/リバイバルシリーズで、トラディショナルカラー、カスタムカラー以外のオーダーカラーについては、本体価格+25,000円でオーダーできます。また、カラーサンプルを提出してもらいます。特別なカラーのため、納期はいくぶん長めになりますので ご了承ください。

★リバイバル・シリーズの品番の見方

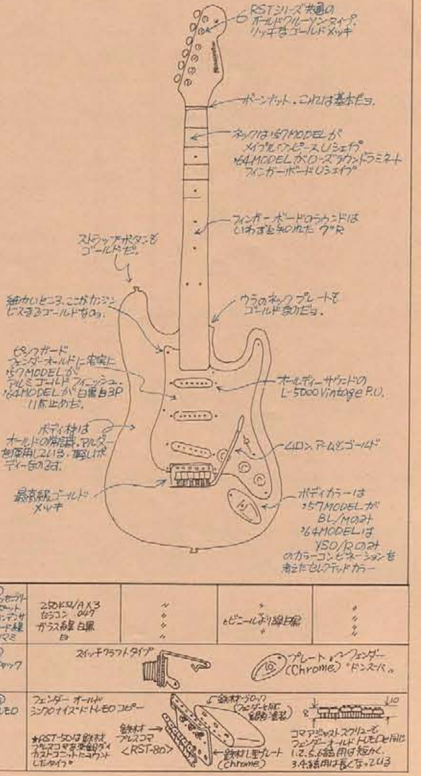
RST-80-54-OS



⑬ アッセンブリー ポット コンデンサ リード線 ツマミ	250KΩ/A×3 セラコン .047 ガラス線 白黒 白	〃	〃	ビニール線 白黒	〃
⑭ ジャック	スイッチクラフトタイプ		プレート(Chrome) フェンダー "ドンズバ"		
⑮ トレモロ	フェンダーオールドシンクロナイズド・トレモロコピー ★RST-50は鉄材スチールでプレスのサドルとコマ <RST-80>	鉄材ブロック(フェンダーと同材)	鉄材サドルプレート(Chrome)	コマアジャストスクリューはフェンダーオールドと同様に1.2.5.6弦用は短く、3.4弦用は長くなっている	

NEW RST-70 '57MODEL(メイプルワンピースネック BLのみ) '64MODEL(メイプル ローズフィンガーボード YSOのみ) ¥70,000

トラディショナルな中にゴールドパーツの格調高い輝きを見せるゴールドRST。'57MODELはアルミゴールドフィニッシュピックガード、'64MODELはオフホワイト3Pのピックガード。ボディカラーとの絶妙なコンビネーション。ムロン、マウントビスはゴールド。ボディ材は、オールド材の極めつけのアルダー。Confort contoured Body にUシェイプネックがセットされ、ハイグレードなゴールド・トレモロがマウントしてある。ピックアップ、コントローラーは、RST Vintageスペックの最高級パーツを使用し、見事にオールドサウンドを再現している。



The Revival. RTE Series.

★フェンダーギターの誕生はBroadcasterから始まった!!

1948年 LeoFender がGeorge Fulltenの協力を得て開発したのが、このRTE-80'48MODELのマザーとなっているBroadcasterなのだ。デタッチャブル・ソリッドボディのギターとしては、世界最初に市販されたということはいうまでもなく、従来の音楽の流れを大きく変えた。エレキギターの母体ともなったモデルなのだ! オールドの中でも特にエポックメイキングな、このBroadcasterを徹底的に分析、開発、個性的なブロードキャスター・サーキット、Vシェイプネック、ピックガードの素材にいたるまでRevivalさせたのだ。

★Broadcasterときたら Vシェイプネックがきわめつきなのだ.

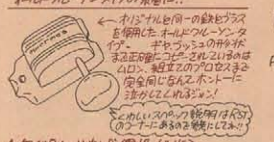


★Telecasterのマザーとなっている. Broardcaster のボディがこのRTEだ.

トラディショナルなカガヤキを見せるこのボディシェイプは基本的にはBroadcaster、Telecasterとも形状は同じだ。しかし、LeoFenderがGeorge Fulltenの協力を得て開発した当時のBroadcasterのボディがよりLeo Fenderの設計意図に近いと判断し、Broadcasterのボディーをマザーとすることを決定し、カンペキに再現したのだ。また、ボディー材は、オールド材としては、もういうまでもなく、"キワメツケ"の アルダーを採用したスペシャルスペックなのです!!



★オールドテンションバランスを見事に再現! オールドクルーソンタイプの系譜だ!!



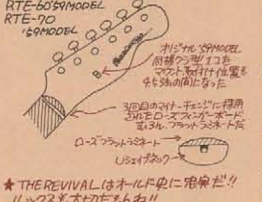
★2wayサドルこそオリジナルBroadcaster.Telecasterなのだ.



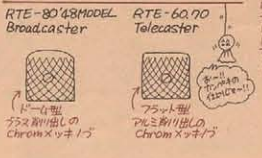
★年代別のサウンド個性が光る. '54メイプルネック、'59ローズネック

1948年Broadcasterがデビューして半年くらいでネームが変更され、Telecasterとなったワケなんだけど、このRTE-60'54MODELは1954年生産されたものをマザーとしたものだ。この'54MODELはピックアップ、コントロール系が変更されている他はほぼBroadcasterと同じなんです。特にネックはBroadcasterのVシェイプネックを受けついでいるので、RTE-60'54MODELもこのVシェイプネックが採用されているのデス。そして1959年になるとRTE-60'59MODELのマザーになっているローズフラットラミネートネックが登場し、Uシェイプネックに変更されたところまで、このRTE-60'59MODELは再現しているのでアリマス。また、ボディ周囲にセルバインディングされているのがRTE-70'59MODELで、ネックの仕様はまったくRTE-60'59MODELと同じなのだ。…です!





★THE REVIVAL はオールド史に忠実だ!! ルックスも大切なもんね!!

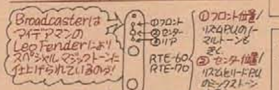


★オールドサウンドを復活させたヴィンテージP.U. BroadcasterとTelecasterの仕様の変化を明確に再現したものだ.

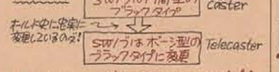
あの、シャキッとしたセクシの良いリズム、冴えわたるリードトーン、タイトなリズムもバシッと決まるアメリカンサウンド、それがRTEのピックアップだ。ポールピースコイル素材、アレンジなど、すべてオリジナルに忠実再現、かつ'48 Broadcaster、'54 Telecasterの時代の流れによる仕様の変化を明確にスペックとして表わしたのがTHE REVIVAL、RTE Vintage P.U.なのだ。むろんRSTシリーズなどと同様に、P.U.に対する基本ポリシーであるボディとのマッチングは十分研究し、微妙なバランスとなってオールドサウンドを再現しているのだ。



★BroadcasterとTelecasterのサウンド個性のちがいをカンペキに再現したRTEのサーキット



①フロント位置/低音部にダイナミックな音の深さ、うなるようなパワーを備えているプリセットトーン。
②センター位置/リズムP.U.のノーマルで普通にトーンコントロールがきくのです。
③リア位置/リードP.U.のノーマルで普通にトーンコントロールが働くしかけ。

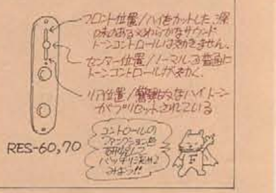


★ピックガードの素材までカンペキ追求!



★RES-60 '54MODEL ¥60,000 RES-70 '59MODEL ¥70,000

'52年に発表され、'70年に製造中止になったエスクワイヤーモデル。ジェフベックが使用していることでも有名だ。そしてジミーペイジなんかもファーストアルバムのころに使っていたネ。このモデルはフロントP.U.が付いていない。リアピックアップだけだ。そのリアP.U.に独自のワイヤリングを施した点、色のみはすべて、テレキャスターと同じなのだ。このエスクワイヤーの代表的'54MODELブロンドメイプルVシェイプネック、'59MODELのサンバースト セルバインディングボディを持つローズUシェイプネックをRESシリーズで見事にリバイバルされたのだ。フェンダーオールドと同様P.U.ワイヤリングをのぞいて、すべてRTEと同じスペックを持っているので、フロントP.U.のホール加工も施されているのデス。



★RMT-50 '64MODEL ¥50,000

トレブリーなピックアップ、フェイズアウトがすばやく引き出せるスライドタイプのSW、鋭い反応を示すダイナミックトレモロ、ギターのすみずみまで'64年ムスタングモデルを再現してあるのがこのRMT-50'64MODELだ。
コンパクトなボディから弾出されるサウンドはパワフルでダイナミック。しかも22フレットのショートスケールネックが演奏性をいやが上にも高めてくれるのだ。
RMT-50'64MODELならばオーバーアクション、トリッキーなプレイも思いのまま。ライブにその真価を発揮するグッドなギターだ。

- SPECIFICATIONS

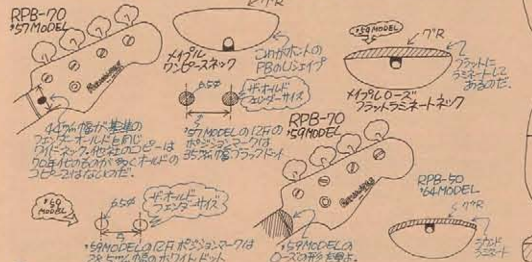
ネック/メイプルローズフィンガーボード
チューニングギア/クルーソンタイプ
ストリングガイド/クラ型2コ
ナット/ABS樹脂
フレット/ニッケルシルバー
ボディ材/セン または アルダー
ピックアップ/L-5000V
セレクターSW/フェイズアウトの切換付スライドSW×2
ポット/250KΩ、ボリューム×1、トーン×1
トレモロ/ダイナミックタイプフルコピー
フィニッシュ/ウレタン
トラディショナルカラー/CH、LPB

The Revival Bass Guitars RJB&RPB Series.

★オールド・プレッションは"ワイドネック"が決め手だ!!

←PBの決め手 これに決めとる。

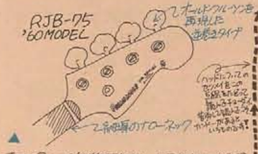
プレッションベースは現在まで、大きく分けて、4回のモデルバリエイションを生んでいる。1951年に発表されたのが現在のテレキャスターベースのスタイルにベーシングル コイルP.U.をマウントしたものから始まり、'54年に2回目のマイナーチェンジが行なわれた。この時に現在のボディースタイルのConfort Contoured Bodyが採用された。そして1957年、LeoFenderにより、3回目の変更が行なわれ、現在のプレッションベースの地位を不動のものにした。繁盛 のP.U.、スプリットタイプがConfort Contoured Bodyにマウントされたのだ。ヘッドストックやピックガードも現在のスタイルのスペックが採用された。フェルナンデスでは、オールドプレッションベースが頂点を極めた時代、メイプルワンピース・ワイドネックの'57 MODELと'59年にセンセーショナルにデビューした、ローズフラットラミネートネック、'59 MODEL、ローズラウンドラミネートのRPB50'64MODEL、この3タイプのオールドモデルをRPB-70、50で再現したのだ。



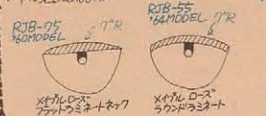
▲ RPB-70オールドネックの最大特長といえば、何といっても、フェンダーオールドと同一の基準ナット幅44ミリのワイドネック仕様につきる。内外有名ミュージシャンがオールドPBを好んで使う理由には、このワイドネックがひとつの重要ポイントになっているのだ。このオールドネックは、プレイの上達につれて、イチダンとジャストフィットし、安定した、テクニカルなプレイを約束してくれる。また、オールドワイドネックはスウィンネックとも呼ばれているが、実際にはネックの厚みがうすいのではなく、ネック幅がワイドになっているためうすく感じられるのだ。'57MODEL、'59MODELとも、このワイドネック仕様と、オールドクルーソン"ドンズバ"の逆巻ペグをマウントしている。'57MODELがメイプルワンピースのみ、'59MODELがローズフラットラミネート仕様になっている。フェンダーの歴史的事実に基いてスペック決定したのだ。また、RPB-50はビギナー向きに細身のネックにプロデュースし直し、'57MODELメイプルネックと'64MODELのローズラウンドラミネートネックが新たに加わった。

★オールドクルーソン"ドンズバ"の糸巻がヘッドストックをきりりとひきしめる。

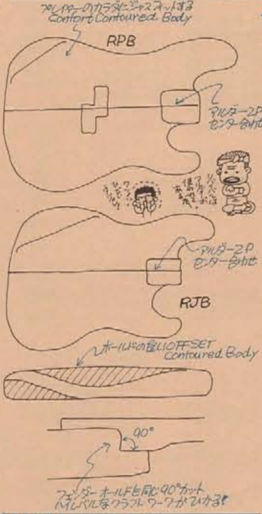
現在のロック界でPrecisonBassと人気を2分しているJazzBass。1959年LeoFenderが発表して以来、現在まで製作され続けている中で、プレイヤーやコレクターに注目されているのが、'59年と'60年のMODELだろう。ただし、'59年のものはコントローラーがトーンとボリュームー体の2連になった2Vol.2TONE回路なのだ。このコントローラーはプレイヤーに不評だったため、すぐに中止された。'59 MODELはコレクト的価値のあるものといえる。したがって'60年のMODELは現在でも使われている2ボリューム.1トーンに変更された。フェルナンデスは、プレイヤビリティーのある'60モデルを完璧に再現。そのモデルがRJB-75だ。



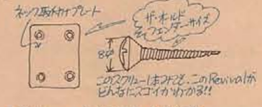
▲ JazzBass'60MODELのヘッドスタイルをパーフェクトに再現したのがこのRJB-75。経年変化による塗装の変化を、フェルナンデスの抜群の塗装技術で見事に再現。オールドのフンイキが十分に出た、シブイ、アメ色にラッカーフィニッシュしてある。他のコピーに比べれば、その差はよく分かるハズだ。また、オールド・フリークが泣いて喜ぶ、カスタムカラーのCAR(キャンディーアップルレッド)、LPB(レイクプラシッドブルー)はオリジナルと同じく、ヘッドストック表面にもカスタムカラーフィニッシュしてあるのだ。そしてヘッドロゴのデカールは塗装の後にはりつける。オールドとまったく同じ方式を採用。まったく、どこからどこまでパーフェクトに再現してあるのだ。



★オールドの代表的素材"アルダー"を使用! オールディーなサウンドを約束してくれる。



◀ RPB/RJBには、オールドの代表的素材、アルダーが使用されている。"センイソシキ"のしっかりした、ミュージシャン好みのライトウェイトボディは(1年と)軽いボディはイイ音がするといわれているのは、このアルダー材のことでロングプレイも疲れを感じさせない。このアルダー材、LeoFenderが採用しただけに、アウトプットフェイズピックアップ(RPB.RJBタイプのP.U.のこと)とのマッチングは、抜群の性能を発揮するソリッドボディ材だ。オールドサウンドを再現するには、このアルダー材をおいて、まずない。弾き込めば弾き込むほど優れた性能をひき出し、無限の可能性をひめたパーフェクトなボディ材だ。フェルナンデスは、このアルダー材をアメリカはオレゴン州とワシントン州から輸入したものをセレクトして使用。オールドの素材の素質までシビアに追求したセレクテッドボディーなのだ。そして、LeoFenderが強力なスタッフとともに設計、デザインした'57MODEL('54MODELと同じ)はプレイヤーのカラダにジャストフィットするConfort Contoured BodyをRPB-70に採用。RJB-75は'60MODELのOFFSET BODYを採用している。フェルナンデスのクラフトマンによってカンペキに再現されたボディ・シェイプは必ずキミを満足させる仕上りだ。



> **★逆巻きオールドクルーソンを素材まで完コピしたのはフェルナンデスだけ!!**
>
> 
>
>
> ▲ オールドPrecisionBass、JazzBassのヘッドストックになくてはならないのが、糸巻をオールドクルーソン。新たに開発した伝統的なスモールクローバーのデザインがオールドヘッドストックを一段とひきしめる。糸を巻きつけるポストは鉄の削り出し(オールドクルーソンと同じスペック)ギアの形状にいたっては、オールドクルーソンそのもの。(完コピーはフェルナンデスだけだ!)オールドチューニングギアのテンションフィーリングはオールドライクのプレイヤーにはこたえられないスペックだ。オールド素材の鉄はアタック、サスティーン性能を確実にサポートし、ベース弦の強力なエネルギーをあますことなくホールドする。

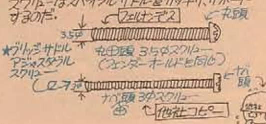
◀ ローズネック好みのミュージシャンのいう、本格的なオールドローズフィンガーボードとは、フェンダー'60MODELと同一の、このRJB-75の厚手のフラットラミネート・ローズのことなのだ。この厚手のローズ指板こそが'60MODEL JazzBassが持つ、オールドサウンドを約束してくれるのだ。また、JazzBassの最大特長ともいえるネック形状は'60MODELのグリップ感覚を再現したUシェイプオールドナローネック。チョッパー奏法、ハイポジションでのテクニカルなフィンガーワークも自由自在にあやつれるのだ。

★スクリューのサイズまで追求した"ドンズバ"スパイラルブリッジ!

ベース弦の強力なテンションをささえるには、オールドフェンダーと同じ太いスクリューでなければダメ。それと、サドルはオールドのスパイラルサドル。フェンダーと同じ鉄の素材を使用。このコンビネーションによって、重低音をあますことなくホールドするのだ。

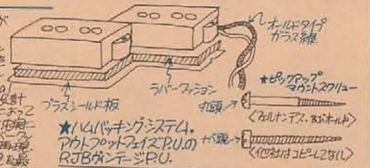


▲ スパイラルサドルの前後アジャストは、他社の様な細いものを使ってはダメ。フェルナンデスのは、フェンダーオールド"ドンズバ"の太いスクリューを使用。1〜4弦まで同じ長さ(フェンダーと同じ)。この太いスクリューはスパイラルサドルをガッチリ、サポートするのだ。



★パワーひかえめ"枯れコシ"のオールドサウンド。RPBヴィンテージP.U.

1957年、3回目のマイナーチェンジの時、LeoFenderが発表したのが、この革命的なスプリットタイプP.U.!! 各弦に対して2つのポールピースを持ち、基本的にはシングルコイルP.U.なのだが、低音弦側と、高音弦側を2つに分け、その2コのP.U.を組合わせたハムバッキングシステムのアウトプットフェイズ・P.U.だ。このRevival MODEL RPB-70のP.U.は'57年、LeoFenderが設計したポリシーにそって、フェルナンデス独自の研究開発によって再現させたものだ。アルニコポールピース、コイルなどは忠実にオールド素材をセレクト。ピックアップフローティングラバークッション、ブラスシールド板にいたるまで、オールド素材を再現。また、コイルアレンジは、オールドサウンドの再現を最大目的とし、アルダーボディとのマッチングを考えた、フェルナンデスのスペシャルコイルアレンジになっている。P.U.アウトプットワイヤーにはオールドタイプのガラス線を使用し、オールドサウンドを完璧に再現した。

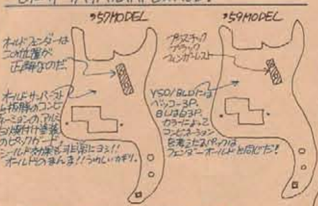


★ハムバッキング・システム。アウトプットフェイズP.U.のRJBヴィンテージP.U.

8ポールピースのシングルコイルP.U.をフロントとリアにレイアウトしてあるのがJazzBassのP.U.システムだ。'57MODEL PBのアウトプットフェイズ・ハムバッキングシステムと基本は同じだが、フロントP.U.とリアP.U.をパラレルにアレンジ。このサーキットにより、PB(シリーズ配線)と人気を2分する、個性の異ったJazzBassサウンドがあるのだ。フェルナンデスはオールドJazz Bassサウンドを再現するため、'60オールドと同じコイルアレンジに設定、オールド特有の深味のあるメローなサウンドを完全にホールドした。

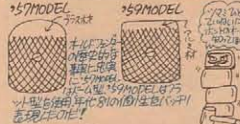


★ピックガードまでオールドフェンダーの個性を持たせたザ・リバイバル、RPB&RJB!





★The Revivalはオールド忠実主義!!



オールドフェンダーの歴史的な事実に忠実に'57MODELはドーム型、'59MODELはフラット型を使用。年代別の個性をバッチリ表現したのだ!

★オーディオカーブがものをいう! THE REVIVAL!



★カラーについても、ジックリ研究して、キミの気にいったものを選んでほしい!

	RPB-70 '57	RPB-70 '59	RJB-75 '60
フィニッシュ	ラッカーフィニッシュ		
トラディショナルカラー	OS	YSO/BLD/BL	YSO/BLD/BL
	YSO/BLD/BL/CHは'57MODELのトラディショナルカラーではないため、少々日数がかかりますが他機種と変わらずにオーダーできます。N(ナチュラル)のみ5,000円UPになります(全機種)。	OS/CHは'59MODELの〃	OS/CHは'60MODELの〃
カスタムカラー	RPB/RJBに対して特注できます。カラーはLPB/CAR/SOB/RED/SAP/BUM/TUBの7色です。カスタムカラーはボディフィニッシュのみを基本としていますが、RJB-75のLPB/CARはヘッド面にボディと同色の塗装が基本仕様になっています。このフェンダーオリジナルカラーは本体価格+10,000円でオーダーできます。納期は2〜3ヶ月が基準になっています。		

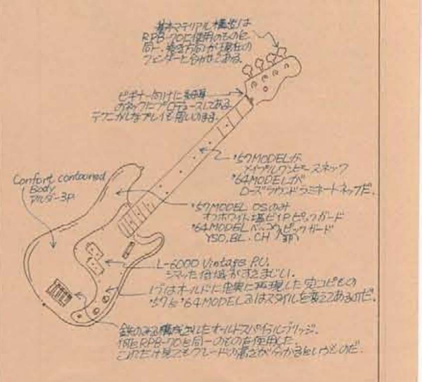
★スペシャルオーダーカラー/リバイバルシリーズで、トラディショナルカラー、カスタムカラー以外のオーダーカラーについては、本体価格+25,000円でオーダーできます。また、カラーサンプルを提出してもらいます。特別なカラーのため、納期はずいぶん長めになりますので、ご了承ください。

★トラディショナルカラー(フェンダーオールドの基本カラー)

OS/2トーン・オールドサンバースト、YSO/3トーン・イエローサンバースト、BLD/ナチュラルブロンド、BL/ブラック

★カスタムカラー(フェンダーオールドの特注カラー)

- LPB〈レイクプラシッドブルー〉Lake Placid Blue フェンダーメタリックブルー
- CAR〈キャンディーアップルレッド〉CandyAppleRed フェンダーメタリックレッド
- SOB〈ソニックブルー〉Sonic Blue ブライトストーンの落ちついた水色
- RED〈レッド〉深みある上品なアイージングレッド
- SAP〈サーモンピンク〉Salmon Pink サケの紅色
- BUM〈バーガンディミスト〉BurgandyMist ブドウ酒の水割という意味のメタリックカラー
- TUB〈ターコイズブルー〉トルコ石のブルー

> ## NEW!! RPB-50 '57MODEL ¥50,000 トラディショナルカラー/OS '64MODEL ¥50,000 トラディショナルカラー/YSO.BL.CH
>
> RPB-70を基本に、ハイコストパフォーマンスに仕立て上げられたRPB-50。ボディ材もRPB-70同様、アルダーを採用するなど、ローコストながらハイグレードなスペックを誇っている。メイプルワンピースの'57MODELと新たにローズラウンドラミネートネックを持つ'64MODELが加わった。
>
> 
>
>
> ## RJB-55 '64MODEL ¥55,000 トラディショナルカラー/YSO.BL.CH
>
> このクラスでは驚異的なスペックを誇るRJB-55。アルダーボディ、ナローネックに至るまで他の追従を許さない、ハイコストパフォーマンスな本格的オールドジャズベースモデルだ。
>
> 
>



Musician's Limited Series.

FV-85MC ¥85,000
MICHAL SCHENKER MODEL

ガラスのヒーロー マイケルシェンカー．抜群のギターセンスと"変"者"という神経な性があいまっている．不安定な精神状態を，ギターヒーローというロックンロールの重圧からアルコール中毒になったこともある．そんなワケでもないだろうけど，このダイタンに白と黒の2トーンに塗り分けられたフライングVは完全にマイケルシェンカーのトレードマークになっている．このガラスのギターヒーロー，マイケルシェンカーのモデルを完ペキにコピーしたのだ．



ST-70J ¥70,000
JEFF BECK MODEL

シンプルな1ボリューム，1トーン，ハイパワーサウンドをギンギンせまるタップドP.U.をマウントしているのがこのJEFF BECK MODEL．BECKのストラトは1959年～'63年頃のもの．そこでフェルナンデスではRST-80'59MODELをマスターにして，完ペキに同じに改善変更したのだ．



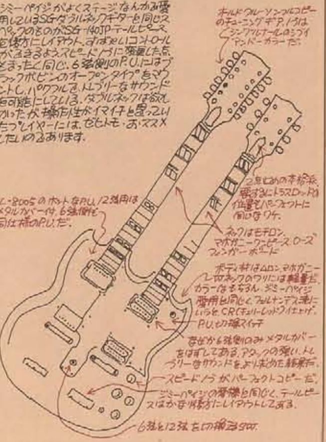
ST-85DM ¥85,000
DAVE MURRY MODEL

ヘビーに決めるにはこれしかない!!



SG-140JP ¥140,000
JIMMY PAGE MODEL

ジミーペイジがよくステージなんかで愛用しているSGダブルネックギターと同じスペックのものがSG-140JP．テールピースを後方にレイアウト，すばやいコントロールができるようスピードノブに変更した点もまったく同じ．6弦側のP.U.にはブラックボビンのオープンタイプをマウントし，パワフルでトレブリーなサウンドを可能にしている．ダブルネックは欲しかったが操作性がイマイチと思っていたプレイヤーには，ぜひとも，おススメしたいものであります．



EX-80C ¥80,000
ERIC CLAPTON MODEL

直線ラインを基本に，ユニークなスタイルのEXPLORERをより個性的なマスクに改造した，エリッククラプトン使用のモデルをマザーにしたのが，このEX-80Cなのだ．基本アウトラインはREXと同じで，マホガニー単板ボディーとマホガニーローズフィンガーボードセットネックのコンビネーションは絶妙だ．ゴールドメタルのVintage P.U.から生まれる芯の太いサスティーンはこのモデルならではのものなのだ．



JB-70J ¥70,000
JACO PASTORIUS MODEL

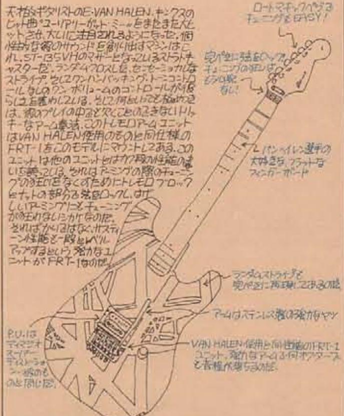
ジャコパストリアスを目標に，日夜せっせと練習にはげんでいるベーシスト諸君も多いと思うんだけど，ウェザーリポートにおけるジャコは単なるベースだけでなく，ベースポジションを超えた，大きなイマジネーションを，全体のサウンドにあたえているネ．そのイマジネーションを最高にサウンド表現させることができるベースギターのひとつが，このフレットレスに改造したJAZZ BASSなわけ．そしてジャコパストリアスは，5～6本JAZZ BASSを所有しているんだけど，その中で特に良く使われる，この1963年頃のJAZZ BASSなんだ．フェルナンデスでは'63年のと同仕様のRJBをマザーに完全コピーしてあるわけなんだ．



Musician's Limited Series.

ST-135VH ¥135,000
EDWARD VAN HALEN MODEL

天才的ギタリストのE-VAN HALEN．キンクスのヒット曲"ユー・リアリー・ガット・ミー"をまたまた大ヒットさせ，大いに注目されるようになった．個性的な彼のサウンドを創り出すマシンはこれ．ST-135VHのマザーとなっているストラトキャスターだ．ランダムプロスレを，センセーショナルなストライプ，そしてワンハンバッキング，トーンコントロールなしのワンボリュームのコントロールが彼らしさを主張している．そして何といっても極めつきは，彼のプレイの中でも欠くことのできないトリッキーなアーム奏法．このトレモロアームユニットはVAN HALEN使用のものと同仕様のFRT-1をこのモデルにマウントしてある．このユニットは他のユニットとはケタ違の性能を持っている．それはアーミングの際のチューニングの狂いをなくすためにトレモロブロックとナットの部分で完全ロックし，はげしいアーミングにもチューニングが狂わないシカケなのだ．そればかりでなく，サスティーン性能も一段とレベルアップするという強力なユニットがFRT-1なのだ．



LG-135NS ¥135,000
NEAL SCHON MODEL

アルバム「エスケイプ」の発表以来，人気うなぎのぼりのジャーニー．このジャーニーのカナメとなっているのがニール・ショーンだ．彼愛用のギターはギブソン・レスポール・カスタム．それをレコーディングなどで使用しているフェルナンデスのRLG-90．その他イロイロ使うようだが…，その中でも特にうれしそうな顔を見せているのが，このLG-135NSのマザーとなっているギブソンプロデラックスのフロイトローズ付．このモデルを完ペキに再現したのだ．トレモロユニットはバンヘイレンモデルST-135VHでも使用しているFRT-1のユニット．内容的にはST-135VHのコーナーで説明しているので省きます．しかし同じユニットを使用しても，レスポールはストラトと較べてスケールが短いため，弦テンションの関係で，アームの効きは特に強烈だ．



ST-80RBM ¥80,000
RITCHIE BLACKMORE MODEL

'70年に発表したアルバム「イン・ロック」から現在のレインボーのサウンドに至るまで，リッチのギターワークが中心となっていることは言うまでもないが，そのハードで個性的なギターワークをサポートしているのが，このST-80RBMのマザーになっているストラトだ．このモデルは一般のストラトとは基本的な部分においてかなりの改造が加えられているのだ．まず，ネックはフレットとフレットの間のフィンガーボードは大胆にえぐり取ってある．リッチのハイスピードの奏法は欠くことのできないスペックだ．もちろんこのST-80RBMでは同様のフィニッシュがなされている．そしてP.U.はリッチのものと同じく，強力な太いポールピースのハイパワー指向，L-5002がフロントとリアにレイアウト．センターは低めにされたP.U.セッティングだ．ハイスピード，ハードなリッチのプレイもこのST-80RBMで思いのままだ!!



RB-80PM ¥80,000
PAUL McCARTNEY MODEL

もう言わずと知れたポールおじさんのモデルです．以前はカールヘフナーのヴァイオリンベースを使用していた．コレ有名．しかし，このポールモデルはリッケンの4000番台と4001番とを良い両モデルをミックスしたようなモデル．それをRB-80PMで再現したところが実はスゴイわけ．ボディのセルバインディングは無いそして，ポジションマークはドットと4000番スタイル．しかし，オールドタイプの2P.U.で4001スタイル．フィンガーボードはブビンガウッドと本格的スペック(リッケンと同じ)．チューニングギアに至るまで完ぺきにPaul McCartneyのモデルを再現しているのだ．



YB-70 ¥70,000
YAZAWA MODEL

矢沢永吉氏がキャロル時代に，フェルナンデスのスタッフと共同開発したのがこのYB-70．日比谷野音での解散コンサートで使用したことは今でも印象深いと思うネ．このモデルの基本となっているのはジャズベースでP.U.位置は矢沢氏の好みの位置にレイアウトされ，コントロールはジャズベースとまったく同じ構成になっている．ボディはメイプル，ネックもメイプルのスペシャルオーダー仕様なのだ．



MUSICIAN'S LIMITED

The Revival "Burny" RLG Series.

★スタンダードの頂点は'59年にあった!!

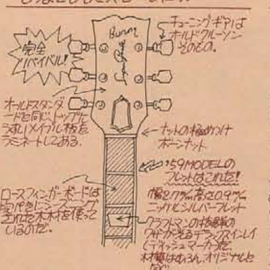
ソリッドボディのストラディ・ベリウスとまで言われているレスポール・スタンダード。1952年中頃に最初のレスポール・モデルを発表―。カーリーメイプルカーブドトップ、マホガニーボディで2つのシングルコイルのP.U.つきであった。この'52年デビューから'60年(現在のSGスタイル)モデルチェンジする間に数度かのマイナーチェンジを繰返した。ちなみに歴史を言えば、'53年にはデビュー時使用していたトラピーズ・テールピースに変り、ストップテールピースに。'55年にはチューン-O-マチック・ブリッジが加えられ、'57年に驚異のハンバッキングP.U.(PAF)が開発されたのだ。そして、スタンダードの頂点とも言えるチェリーサンバーストが'58年に少量ながら生産されたが、'57年~'59年タイプの過渡期ということもあって細いフレットの、太目のネックであった。(フレットはワイドフレットに打ち換えられたことが多い)生産数も434本と少なく、そのほとんどがゴールドトップ仕様のため、チェリーサンバーストは数少なく、コレクト的価値のにおいが強いようだ。そして'59年に登場したのがレスポールモデルの地位を不動のものとした極めつけのスタンダードがデビューしたのだ。それは、多くのプレイヤーから支持されているスリムなネックにワイドフレットが打ち込まれたものだ。ジミー・ペイジ、ジョー・ウォルシュなどで有名なブックマッチフレイムグレイントップを'59MODEL、RLG-90、120、150。そしてフレイムこそないが究極の'59MODELをあますことなく再現させたRLG-50。どれをとってもオールドスタンダードのKING達だ。

★オールドトーンはOILコンデンサーで決まりだ!!

2ハンバッカーでそれぞれのP.U.ごとにボリュームとトーンコントローラーがついていて、一回路3点スイッチでP.U.セレクトするワケだけど、そのトグルSW.もオールド・スタンダードスタイルの信頼できる仕様だ。スイッチノブもオールドカラーでバッチリ。イメージは抜群に良い。また両方のP.U.をいっしょに使用する場合、一方のボリュームを0にすると、まったく両P.U.共0になるギブソンスタイルのワイヤリングを採用しているワケだけど、極めつけがトーンコントローラー。オールドと同タイプのオイルコンデンサーを使用したスペシャルスペックは、限りなくオールドトーンを追求している。またコントロールノブもアンティークなアンバーカラーのソーサーノブが美しくきまっているのだ。メデタシ メデタシ……

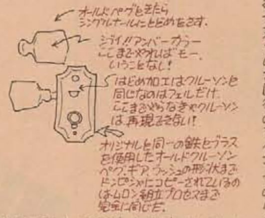


★オールドスタンダードのヘッドストックは言うまでもなくスモールだ!!



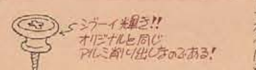
ヘッドアングル17°オールドフォルムを象徴するスモールヘッド。ヘッドストック両側に10ミリ程度の同じマホガニー材を合わせ、トップに薄いメイプル板をラミネートしたところまで、すべてオールドスタンダードと同一企画でRLGは構成してある。チューニングギア寄りにレイアウトしたトラスロッドカバー、定位置にプリントしたスーパーグレイドの金文字、アンバーカラーシングルナールのチューニングノブ、メタルカバーのセンターにあくまでこだわって刻印したDELUXEの文字といい、オールドスタンダードの雰囲気、風格をあますことなく再現しているのだ。

★オールドクルーソンのすべてを再現

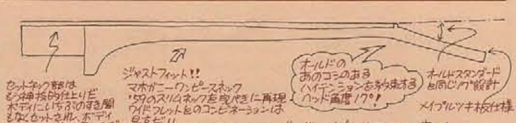


RSTのコーナーでもふれたが、オールドクルーソンを再現するには、まず素材から始まると言っても過言ではない。オリジナルと同一の鉄とブラスのみで構成するのが基本だ。素材、加工方法、形状の3要素を完ぺきにコピーしてあるのがこのRLGにマウントしてあるチューニングギアなのです。この要素により、オールドスタンダードのあのテンションバランスをパーフェクトにホールドしたのだ。

★エ~!!ストラップピンの材質まで同じだなんて!

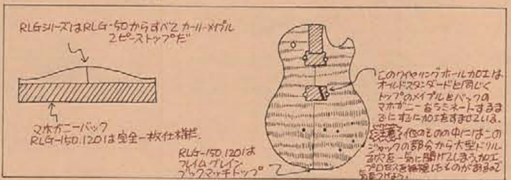


★もう、言うことなしのマホガニーワンピースの17°ネックはオールドスタンダードそのものだ!!



★オールドスタンダードの大ケッサクの秘密は'59MODELのネックにあったのだ。

ギター全体の中で大きなウェイトをしめるネック。木材の良質さも大切だがネック形状が良くなければ始まらない。フェルナンデスのスタッフが決定したのが'60MODELより太目'58MODELよりはスリム。その微妙なニュアンスを持つ'59MODELのグリップ感覚を完ぺきに再現した。むろんオリジナル通りのワイドフレットだということは言うまでもない。この抜群のグリップをリバイバルさせたRLG-90、120、150には最高級にランクされるマホガニー・ワンピースの材をセレクト。RLG-90にもそのハイレベルな材質、技術が生かされているというからスゴイ!他には類をみないハイ・スペックだ。

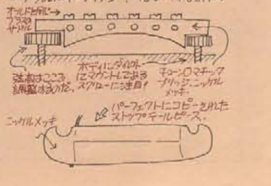


KING OF ELECTRIC GUITARの名を欲しいままにしているのが、このレスポールスタンダード。その個性的なボディは'52年、第一号機発表以来のカーリーメイプル・カーブドトップ、マホガニーバックのボディ・コントラクションは変っていない。RLGシリーズでは、その中でも特に、オールドスタンダードが頂点を極めた'59MODELの材、形状、加工プロセスに至るまで徹底的に追求、そしてパーフェクトに再現したのだ。まず、材の話しから進めてみよう。ブックマッチしたカーリーメイプルトップの削り出しボディは何とRLG-50から採用。ロ-コストにおさえながら'59スタンダードの基本を忠実に守ったスペシャルスペックだ。このクラスのコピーの中には、3ピーストップを平気で使用した、レベルの低いものがあるので気をつけてチェックするべきだ。そしてRLG-150、120に採用されているカーリーメイプルのフレームグレイン(トラ目)がブックマッチされた、ハイグレードなトップ仕様だ。基本的には、RLG-150、120共削り出される以前での素材段階では同レベル。つまりRLG-150用の材のみ用意され、削り出し加工後トップのフレイムの状態、全体のコンストラクションなどを判断し、特にセレクトされたものだけがRLG-150'59MODELになるのだ。そしてセレクトから、微妙な差ではあるが、分かれたものがRLG-120となる。しかしこのモデルはもともとRLG-150用のスペックのボディだけに、バックのマホガニーも同じオール一枚ものの、オールドスタンダードマッサオの仕様を持っている。またRLG-90もラミネートフレイムグレインながら、この迫力は最高級ランクにせまるイキオイだ。これで材のことは分ってもらえたと思うけど、もうひとつボディ部で大切な部分にふれると、それはボディのホール加工方法にある。つまりRLGシリーズとオールドスタンダードは、ワイヤリングなどのホール加工は、トップのメイプルと、バックのマホガニーをラミネートする前にすでに加工をすませている所にある。しかしコピーのほとんどが、この加工プロセスを無視してトップとバックを貼り合わせた後に電動ドリルによって、一気に穴加工してしまっているのが現状だ。センサイなオールドスタンダードのサウンドを再現するには基本の加工プロセスを踏んで始めて再現されるのだ。

★高精度をつらぬいたブリッジ&テールピース

注目!!

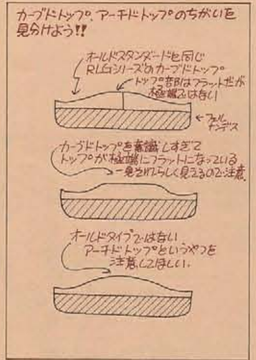
'55年にチューン・O・マチック・ブリッジが開発され、それ以後使用されているワケだ。ストップテールピースとのコンビネーションは弦振動のホールドはもとより、オクターブ調整も確実なものとしたのだ。このダイカストブリッジ・テールピースはもちろん、サドル部のブラス材使用に至るまでパーフェクトに再現した。金属パーツだけに、その精度は完ぺき。オールドスタンダードのスペックをとことんつらぬいたブリッジ・テールピースなのだ。



The Revival "Burny" Series.

★カーブドトップの美しいフォルムを完ぺきに再現した!!

レスポールモデルの大きな魅力には、トップのフォルムがあるが、トップ形状には大きく分けて、2通りある。ボディサイドから中央に向けて弧を描いているのが、アーチド・トップ。これは再生産のスタンダードに採用されている。オールド・スタンダードのそのは、カーブドトップと言われているように、サイドが少しフラットで途中から中央に向けてそり上り、中央部にくるとフラットになり、フロントP.U.からテールピースの辺まで1~6弦の幅でフラットに近くなっている。このスタイルがオールドスタンダードのものであり、RLGシリーズのフォルムでもある。そして、もうひとつ大切なのは、このトップのフォルムを出すためには外周サイドの厚味はすべて均一ではないことをつけ加えておく。もし均一だった場合は、あのカーブドトップの美しいフォルムは決して生まれないだろう。これを確実に守っているのはRLGと、言うまでもなくオールドスタンダードだ。



★P.A.F.のマグネットはBIGだった!!

サウンドを左右し、オールドP.U.の大きなポイントになっているのがマグネットだ。フェルナンデスのスタッフは徹底的にP.A.F.を分析し、研究開発した。その結果、まずマグネットのアルニコ材化合比もさることながら、マグネットの大きさ自体がサウンド面に大きな影響を与えているところに着目した。まず、オールドP.A.F.は現在のものよりもサイズが大きいことと、アルニコは化合物のため、イモノ特有の表面がザラついた黒皮がついているが(一般的には加工してピカピカの金属肌にしている)オールドP.A.F.は黒皮がついた素材に近い状態のマグネットを使用していたのだ。そのフルサイズドマグネットが使用されていることを重視して、RLG用P.U.は、オールドP.A.F.同様黒皮つきのBIGなマグネットを採用しているのだ。そして、そのBIGなフルサイズマグネットに最終段階においてオールドサウンド再現の決定的手法を採用してある。オールドP.A.F.サウンドの秘密は、経年変化によるマグネットの磁力変化がポイントとされることから、そのマグネットの経年変化によるマグネットパワーを始めからセッティングさせる特殊な、フェルナンデスだけの方法を開発。スペシャルアレンジされたコイルとのコンビネーションにより、ひかえ目なパワーの中に、コシの強い、ツブのそろったオールドP.A.F.特有の枯れたサウンドを見事に再現しているのだ。このP.U.、L-8001VintageがRLG-90、120、150に共通に採用されている。その理由は、それ以上のサウンド追求はボディとのコンビネーションによってのみ可能で、いたずらにコイルアレンジをいじったりはしない。目的はオールドスタンダードサウンド、P.A.F.ピックアップの良質なサウンドはひとつというフェルナンデスの一貫したポリシーなのだ。そしてこの基本設計を生かしたハイコスト・パフォーマンスなRLG-50にはL-8000Vintageをマウント。他の高級P.U.とくらべてもまさるとも劣らないハイレベルな内容を誇っている。

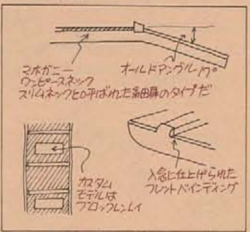


RLG-60 '56MODEL ¥60,000
個性的なサウンドのレイドバックP.U.!!

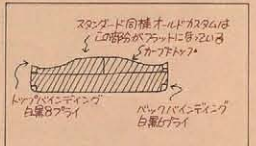
オールド・レスポールスタンダードは'59MODELを頂点としているが、'52年デビュー以来'60年に生産中止になるまで5回ほどのマイナーチェンジがなされている。メイプルorマホガニートップ、マホガニーバック、マホガニーネックのボディ・コンストラクション、そしてシングル・カッタウェイの基本は一貫した特長だ。まず、'53年には、デビュー時に使用していたトラピーズ・テールピースに変わり、ブリッジをかねたストップテールピースにマイナーチェンジされたが、オクターブチューニングすることはムロン構造上できなかった。そして、'55年にチューンOマチック・ブリッジが加えられ、ストップテールピースとのコンビネーションにより、確実にオクターブチューニングができる仕様となったのだ。この'55年のマイナーチェンジは、スタンダードのアコースティックな部分が完成したとも言えるP.U.をのぞいては'59年スタイルとほぼ同一と考えて良いだろう。そのスタイルが安定した'56年生産MODELを再現させたのが、このRLG-60'56MODELなワケなのです。このMODELはサウンドの個性面からくらべた場合、'59MODELと勝負を分け合うほどの実力を持っている。それはP.U.のタイプがまるで違うところにある。'57以後使用されているハンバッキングP.U.と、この'56MODELに使用しているシングルコイルのレイドバックP.U.とでは、まったくサウンドを異にしている。このP.U.をならんで使用しているキース・リチャード、マイク・ブルームフィールド、レス・デューディックなどは、このP.U.だけが持つ、ズバヌケた個性のサウンドにホレこんでいるのだ。このRLG-60'56MODELでは、このP.U.部分に特に着目し、このレイドバック・クリームカバーのシングルコイルP.U.を完ぺきにREVIVALさせた。そのほかボディ仕様はRLGの'59MODELとほぼ同一と見て良い。最終フィニッシュは、ネック、ボディ・バック共ナチュラルに、そしてトップ部は深味のあるゴールドを完ぺきに再現させたのだ。

RLC-60 '60MODEL ¥60,000

レスポール・スタンダードが発売された2年後、フレットを感じさせないギター"フレットレスワンダー"と呼ばれたレスポールカスタムが発表された。ゴージャスに全体にバインディングされ、しかもそのバインディングとスマートにマッチングしたブラックのカラーリング。そんなことからレスポール・カスタムは"ブラック・ビューティ"とも呼ばれたのだ。デビュー時は、RLG-60'56MODEL同様シングル・ボビンP.U.のブラックカバーのフェイスだったが、スタンダードの歴史的経過と同じく'53年にストップテールピースだったものを完成度の高いチューンOマチックとのコンビネーションにマイナーチェンジされた。しかし、スタンダードモデルと決定的に仕様を異にしているのが、マホガニーで構成されているトップ部だ。そして'57年になると、ピーター・フランプトンでおなじみのスリーハンバッキングP.U.に変更された。この時もスタンダード・モデルのハンバッキングP.U.変更と時期を同じくしている。しかし、このワイヤリングはストラトキャスターに見られるフェイズアウトサウンドが出るものの、ハンバッキングP.U.の多少バッドな部分が出た、奇妙なサウンドのワイヤリングP.U.コンビネーションだった。'58年中期から'60年にかけてスタンダードと同様、サンバーストも製作され、時期を同じくして少量ではあるが2P.U.のモデルも生産されたものだ。フェルナンデスは、カスタムモデルのこの2P.U.とサンバーストに特に着目。スタンダードとはちがってトップまでマホガニーであるという、カスタム特得のボディコンストラクション、この時代だけのヘッドアングル17°のスバラシイ、テンションバランス。(再生産モデルはヘッドアングル14°のコブ付)マホガニーワンピースネック。今では完ぺきなP.U.レイアウトとされている2ハンバッキングのゴージャスなゴールドパーツにベストマッチングした"ブラック・ビューティ"の名を欲しいままにしたカラーリング。そのわずかに生産された2P.U.カスタム'60MODELの可能性は極めて大きい。それは再生産されたカスタムモデルの2P.U.仕様を見ても分かるように、先進のアレンジとなっている。'59スタンダードの血をひいたボディ構造とあいまって、個性的マホガニートップのサウンドを持ったスーパーカスタムモデルをRLC-60'60MODELで完ぺき再現をしたのだ。そして、サンバースト系はカラーリングのキワダチを考え、メイプル2ピーストップのスペシャルスペックにアレンジ。'60MODELだけが持つビューティフルな、そしてオールドのハイ・スペックを満足させるカスタムモデルをこのRLC-60'60MODELで可能にしたのだ。



▲'68年再生産のカスタムモデルとは決定的に異なるヘッドアングル17°、最高級のマホガニーワンピースネックを採用。むろんヘッド裏のコブはない。オールドタイプのトラスロッドセッティング・アジャストカバーがナットとの間かくの広い上部に位置しているので一目してわかる。オールドスペックのネックだけが持つハイテンションをこのRLCは可能にしている。それは抜群の音響特性となって現われる。ヘッド周囲にほどこされたビューティフルなバインディング・クラフトマンによって入念に仕上げられたフレットエッジ・バインディング・ブラックビューティのカスタムモデルの個性を一段と明確にしている。そしてスリムネックと呼ばれている'60年代モデルのネック形状を再現した細身のグリップは流れるようなフィンガーワークを約束してくれる。

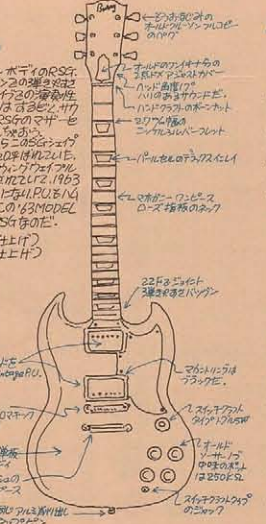


▲トップのフォルムはオールドスタンダードと同一と考えて良い。カーブドトップのサイドが少しフラットで途中から中央に向けてもり上り、中央部にくるとフラットになっているタイプ。このビューティフルなスタイルをRLGシリーズ同様完ぺきに削り出したトップフォルムなのだ。トップ材は代表的"ブラックビューティ"のBLは高級マホガニー2ピーストップ。サンバースト系のCS.TSにはカラーコンビネーションと、サウンド個性の多様性を考えたメイプルトップのコンストラクションだ。



▲究極のP.U.オールドP.A.F.を徹底的に分析し、開発したのがこのゴールドメタルでカバーリングされたL-8000Vintage P.U.だ。インナーされているマグネットは、スタンダードP.U.同様にBIGな黒皮付のフルサイズのものだ。むろんマグネット自体の経年変化を特殊な方法でセッティングしたオールドスペックもの。コイルアレンジも十分にケントーされ決定した、パーフェクトなコンビネーションだ。マホガニートップにマウントされたP.U.からはスタンダードとのトーン個性を異にしたマイルドでここち良いサスティーンがGOOD。

The Revival "Burny" Series.



RSG-75 '63MODEL ¥75.000

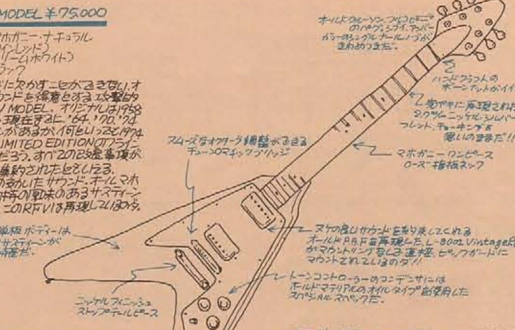
ライトなボディのマホガニー・スウィンボディのRSG。Wカッタウェイによるハイポジションでの弾きやすさと、軽量ボディの相乗効果で、ライブでの演奏性は群を抜いている。P.U.の反応はするどく、サウンドはホットだ。ちなみにこのRSGのマザーとなっているGibson SGのお話をしちゃおう。Les Paulスタンダードが1961からこのSGシェイプになったが、まだ名前はLes Paulと呼ばれていた。この時P.U.はシングルコイルでスウィングウェイブルサイドウェイ・ビブラートがマウントされていて、1963年にSGスタンダードを名乗るようになり、P.U.もハムバッキングに変更されたのだ。この'63MODELをREVITALさせたのがこのRSGなのだ。

COLOR ; CR(チェリーレッド仕上げ)
WN(ウォールナット仕上げ)

RFV-75 '74MODEL ¥75.000

COLOR/MN(マホガニー・ナチュラル)
WR(ワインレッド)
CH(クリームホワイト)
BL(ブラック)

ヘビーメタルサウンドに欠かすことができない、オーバードライブ・サウンドを得意とする攻撃的なVシェイプのRFV MODEL。オリジナルは1958年発表されてから現在まで、'64、'70、'74と4タイプのモデルがあるが、何といっても1974年に発表されたLIMITED EDITIONのフライングVが極めつきだろう。すべての改良事項がこの'74MODELに集約されたといえる。ヌケの良いアタックのきいたサウンド、オールマホガニーからなる独特の甘味のあるサスティーンを、あますことなく、このRFVは再現しているのだ。



RSA-100 '60MODEL ¥100.000

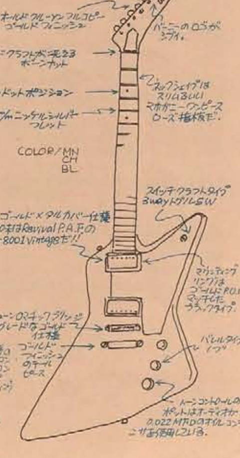
ES-335が1957〜'58年頃登場。'60年の中頃までストップテールピースが採用されていたが、'58年頃のものはネックが太いこともあってラリー・カールトンやリー・リトナーなどが好んで使用しているのは、'60年のドットインレイ、ストップテールピースだ。スリムなマホガニーネックを持つ'60MODEL。そのES-335の、もっとも頂点を極めた'60MODELをRSA-100で再現した。セミアコのイノチともいえるボディには、オールドに忠実にメイプルとマホガニーのコンビネーション。センターブロックもスプルース、マホガニーのコンビネーションと完ぺきなスペックを誇っている。

COLOR/CR.BS



REX-80 '76MODEL ¥80.000 COLOR/MN CH

直線ラインを基本としたバランスのとれたデザインのエクスプローラーはフライングVと時期を同じくして1958年に発表された。この頃のボディはアフリカンコリーナが使用されていた。その後生産は中止され、'76年に再びデビューしたわけなのだ。ボディ材はレスポール・スタンダードのバックと同様のマホガニーが使用され、ハードウェアはすべてゴールド仕様になった。マホガニー単板ボディと、マホガニー・ローズ指板セットネックの絶妙なコンビネーションから引出されるサスティーンのきいた、タイトなサウンドをあますことなく再現したのが、このREVITAL REX-80 '76MODELなのだ。

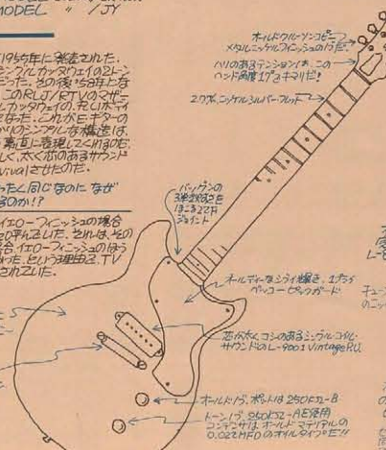


RLJ-80 '58MODEL COLOR/CR.WN
RTV-80 '58MODEL 〃 /JY
¥80.000

レスポールジュニアは1955年に発表された。この頃のモデルはシングルカッタウェイの2トーンサンバーストトップだった。その後'58年となると最も人気の高いこのRLJ/RTVのマザーともなっているダブルカッタウェイの、丸いボディエッジを持つモデルとなった。これがEギターの基本型といわんばかりのシンプルな構造は、プレイヤーの技量を素直に表現してくれるのだ。シングルコイルには珍しく、太く芯のあるサウンドをあますことなくRevivalさせたのだ。

★RLJ/RTVはまったく同じなのになぜ品番がちがっているのか!?

この頃のGibsonはイエローフィニッシュの場合すべてTV MODELと呼んでいた。それは、その頃の白黒テレビの場合、イエローフィニッシュのほうが、テレビ写りが良かった、という理由で、TV MODELとネーミングされていた。

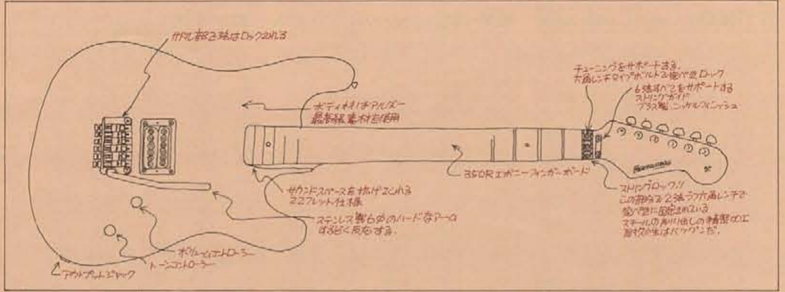


The Function Series.

FST-120H

1PICKUP MODEL ¥120.000
2PICKUPS MODEL ¥125.000

ピックアップ/ハンバッキング L-8005
コントロール/ボリューム×1、トーン×1
ボディ/アルダー 2ピース
ネック/メイプルワンピース、22フレット、Uシェイプ
及びメイプル・エボニーフィンガーボード、22フレット、Uシェイプ
ボディ・ネックセッティング/デタッチャブル4ポイントロック
チューニングギア/オールドクルーソンタイプ(ニッケル)
トレモロシステム/FRT-1C
ストリングス/フェルナンデス GS-700CL
ストックカラー/BL.BBS



驚異のNEWマシンを搭載 THE FUNCTION!

先進のテクノロジーをギッシリつめ込んだハイ・テクニカルギター、FST-120H。不可能とされた、アーミングによるチューニングの狂いに挑戦、そして完ぺきに追求したNEWトレモロメカFRT-1。アームダウン、そしてアップは自由自在。アームダウン時は驚異的な弦の振動テンション共0までスケールダウンするスサマジさ。これまでの概念は無残にとブッとぶハズだ。このハードなアーミングメカにベストコンビネートするホットなNew P.U. L-8005、大口径ブラック・ポールピースをそなえ、いかなる弦振動をもホールドする強力スペックFRT-1とのコンビネーションにより、驚異的なサスティーン性能を発揮。ギンギンのオーバードライブ・サウンドは他の追従を許さない。SIMPLE IS BEST!いっさいのムダをはぶいた1V、1Tのコントローラー。プレイヤーのニーズに応えるグリップは15"R、メイプル・エボニー・フィンガーボード22F、超高級材使用のスペシャルスペックは、ハイテクニカルなプレイを約束してくれるはずだ。

サウンドスペースを拡げる先駆の22フレット

THE FUNCTIONは新しいミュージックシーンに挑戦するギターだ。そして限りなくその可能性を現実のものとしてくれるはずだ。ストラト=21フレット、チョーキングを含めE♭までだった限界をつき破り、ストラトスケールでは未知の新しいサウンド・スペースで思いきりプレイできるのだ。ハイスピードのフィンガリングも思いのままのUシェイプネック、ロングプレイでも疲れを感じさせないネックコントラクションは、指板材で最高級にランキングされているエボニーを使用。フラットに近づけた15"Rのアーチを持つフィンガーボードは、多くのプレイヤーのニーズに応えてくれるはずだ。

ハード感覚のホットなP.U. L-8005大口径ブラックボルト・ポールピースをマウント!

いかなるサウンドをも確実にホールド。1P.U.ながらそのサウンドの守備範囲はきわめて広い。そしてインナーされているコイル、マグネットは、パワーレベルの高いアレンジになっているが、ハイパワーながらバランスはズバ抜けて優れている。この強烈な個性を持ったP.U.からは、驚異的なロングサスティーンが引出され、インパクトの強いハードディストーション・サウンドは他に類を見ない、強力なサウンドとなっている。

ハードなアーミングをくり返してもチョーキングの狂いは無い!驚異のメカ、FRT-1。

チューニングを強力にサポートするストリング・ロック機構が、このFST-120Hに搭載されている。それは弦の、2つの支点位置で直接ロックしてしまうのだ。トレモロユニット・サドル部で各弦ごとにロックされた弦は上ナットの位置ではもうすでにストリング・ロックメカによって固定されるというワケだ。ロックされた時点でチューニングギアの役割りは終っているのだ。そしてトレモロユニットの支点部がフローティング状態を支えられているため、アームのリーチは格段に大きくアップのアーミングも自由自在なのだ。アームダウン時は最高0サイクル、つまり弦が全然張っていない状態までスケールダウンし、アームをはなすと完ぺきにもとのチューニングにもどるという、驚異的なFUNCTIONなのだ。また、このFRT-1はチューニングが狂わないばかりか、弦を最短距離で固定しているため、不要に弦振動を吸収してしまう部分がほとんど無い。だからサスティーン性能はズバヌケている。これまでの常識はこのFRT-1によって完全にくつがえされるのだ。



FST-90T/H ¥90.000

ピックアップ/シングルボビン L-5002T×3
コントロール/ボリューム(SW付)×1
トーン(SW付)×1
3Way5ポイントSW×1
ボディ/アルダー2ピース
ネック/メイプルワンピース、22フレットUシェイプ
メイプル ローズフィンガーボード22フレット Uシェイプ
ボディ・ネックセッティング/デタッチャブル4ポイントロック
チューニングギア/オールドクルーソンタイプ(ゴールド)
ストリング/フェルナンデス GS-700CL
ストックカラー/YS

オールド特有の味のあるサウンドから、パワフルなヘビーサウンドまで、一台でこなしてしまうスーパーマシン。そのサウンドの秘密はタップドハンバッカー(T/H)。ボリュームツマミPull SWの操作ひとつでサウンドが切り換えられるし、さらにフロントとセンターP.U.によるハムバッキングサウンドも、トーンコントロールPull SWでワンタッチ。ミュージシャン好みの幅広いサウンドバリエイションはプレイヤーの心を魅了する。もちろんパーツはすべて最高級品。その完成度はフェンダーを超えたと評価されるほどだ。これはもう、単にE・ギターと呼ぶには物足りなさないスーパーマシンだ。

FST-70T/H ¥70.000
FST-70T/H-C(カスタムカラー)¥75.000

ピックアップ/シングルボビンL-5002T×3
コントロール/ボリューム(SW付)×1
トーン(SW付)×1
3way5ポイントSW×1
ボディ/アルダー3ピース
ネック/メイプルワンピース 22フレット Uシェイプ
メイプル ローズフィンガーボード 22フレット Uシェイプ(FST-70T/H-Cはローズネックのみ)
ボディ・ネックセッティング/デタッチャブル 4ポイントロック
チューニングギア/オールドクルーソンタイプ(ニッケル)
ストリング/フェルナンデス GS-700CL
ストックカラー/FST-70T/H /RS.YS.BYS.BL.CH
FST-70T/H-C/ H.BL

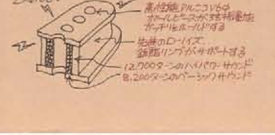
21世紀にまた一歩近づく未来派のTHE FUNCTION。70T/Hは90T/Hの機能を搭載した新鋭機だ。多彩なサウンド・バリエイションをほこるタップドハンバッカーシステム、強烈なアーミングに鋭く反応するハードな6φアームをはじめ、ファンクションが盛りだくさんのスーパーマシンだ。

マルチサウンドを創り出す、タップドハンバッカーシステム・ベーシック、ハイパワー、ハンバッキングサウンドが思いのままだ。

T/Hのコントロールは、1トーン、1ボリューム、5ポジションP.U.セレクターの3本立てだ。まずノーマルポジションでは、カラッとしていながらツヤのあるストラト特有のサウンドが出せる。ハーフトーンも実に枯れていて、微妙なニュアンスも見事だ。次にボリュームノブPullで8,200のベーシックターン数から約90%増えた12,700ターンのハイパワーサウンドに一変する。中音域が強調されたネバリのあるサウンドはT/Hだけのものだ。そしてトーンノブをPullすれば、フロントとセンターのハンバッキング・システムが作動、同時にレバースイッチ回路がキャンセルされるというシカケだ。このハンバッキングサウンドも、ストラト独自のクリアーさ、はじけるような鋭さを失わずにパワーアップされているから一味違ったサウンドになっている。

驚異の二重人格P.U.、ダブルワイヤリングのL-5002T、T/Hサウンドのカナメだ。

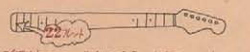
T/Hの心臓部、ダブルワイヤリングP.U. L-5002Tの秘密は2つのターン数にある。ベーシックな8,200とハイパワーの12,700ターンだ。弦振動のエネルギーをガッチリとホールドする高性能アルニコV6φポールピース。そして、ローノイズ銅ハクリングがシールド効果をサポートしてくれる。



ノイズを完全にシャットアウト。90T/Hのシールドは完ぺきなのだ。

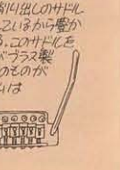
90T/Hのボディ内部は、ノイズに強い銅ハクで完全にシールディングされている。さらにアルミピックガードがパーフェクトにサポートしているから、もうノイズに悩まされることは無い。特にスタジオレコーディングの時などは最高だ。

サウンド・スペースを一段と拡げる22Fスケール



強烈なアーミングが冴える、6φアームはハードそのもの!

T/Hのハードなアームは、アクティブなステージを演出する。ウェイトのあるブラス削り出しのサドルは確実に弦振動をホールドしているから豊かなロングサスティーンが生まれる。このサドルをサポートするトレモロブロックがブラス製のものが90T/H、スチール製のものが70T/Hだ。6φの強力なアームははげしいアーミングにも鋭く反応するハードなヤツだ。



The Function Series.

ST-160 LEOPARD 1PICKUP ¥160,000 2PICKUPS ¥165,000

ピックアップ/ハンバッキング L-8005
コントロール/ボリュームX1、トーンX1、3ポイントトグルSW.(2ピックアップのみ)
ボディ/マホガニー
ネック/メイプルワンピース、Uシェイプ、メイプル・エボニーフィンガーボード、(バインディング付)Uシェイプ
ボディ・ネックセッティング/デタッチャブル 4ポイントロック
チューニングギア/オールドクルーソンタイプ(ゴールド)
ストリング/GS-700CL
ストックカラー/LEOPARD

EX-145 ¥145,000

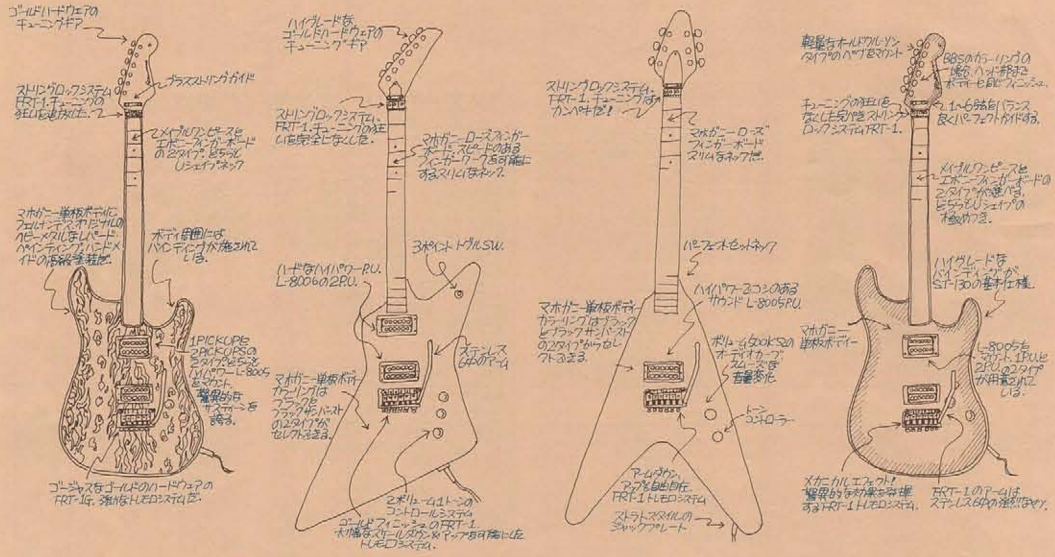
ピックアップ/ハンバッキング L-8006X2
コントロール/ボリュームX2、トーンX1、3ポイントトグルSW.X1
ボディ/マホガニー
ネック/マホガニー・ローズフィンガーボード
ボディ・ネックセッティング/セットネック
チューニングギア/オールドクルーソンタイプ(ゴールド)
トレモロシステム/FRT-1G
ストリング/フェルナンデス GS-700CL
ストックカラー/BBS.BL

FV-135 ¥135,000

ピックアップ/ハンバッキング L-8005
コントロール/ボリュームX1、トーンX1
ボディ/マホガニー
ネック/マホガニー・ローズフィンガーボード
ボディ・ネックセッティング/セットネック
チューニングギア/オールドクルーソンタイプ(ニッケル)
トレモロシステム/FRT-1C
ストリング/フェルナンデスGS-700CL
ストックカラー/BBS.BL

ST-130 1PICKUP ¥130,000 2PICKUPS ¥135,000

ピックアップ/ハンバッキング L-8005
コントロール/ボリュームX1、トーンX1、3ポイントトグルSW(2ピックアップのみ)
ボディ/マホガニー
ネック/メイプルワンピース Uシェイプ メイプル・エボニーフィンガーボード(バインディング付)Uシェイプ
ボディ・ネックセッティング/デタッチャブル 4ポイントロック
チューニングギア/オールドクルーソンタイプ(ニッケル)
ストリング/GS-700CL
ストックカラー/BBS,BL



FRT-1.FRT-2

(単位・円)

	FRT-1C	FRT-1G	FRT-2C	FRT-2G
トレモロ本体(アーム付)	45,000	47,000	24,000	26,000
サドル1基	5,000	5,200	1,200	1,400
アーム	1,500	1,500	1,500	1,500
上ゴマ	12,000	13,000	12,000	13,000
ストリングガイド	800	800	800	800
セット価格	55,000	58,000	35,000	38,000

★品番最後のCはクロームメッキ、Gはゴールドの意です。

● 取付け料金

(単位・円)

	フェルナンデス製品		他社製品		輸入製品	
	ストラト及びストラトと同一のトレモロ座ぐり加工がなされている場合	トレモロ座ぐり加工有り	ストラト及びストラトと同一のトレモロ座ぐり加工がなされている場合	トレモロ座ぐり加工有り	ストラト及びストラトと同一のトレモロ座ぐり加工がなされている場合	トレモロ座ぐり加工有り
セットで取付ける場合	10,000	25,000	13,000	28,000	15,000	30,000
トレモロ本体のみ取付ける場合	3,000	17,000	4,000	20,000	5,000	22,000
上ゴマのみ取付ける場合	8,000	9,000	10,000	10,000	12,000	12,000

★FRTを取付ける場合、構造上、弦を取替えなければなりませんので、弦代金は別料金になります。
★機種によっては、弦高のアールが異なることもありますので、あらかじめご了承ください。
★機種によっては加工パーツが必要な場合もあります。その場合パーツ代金は別料金となります。
★特殊な機種によっては取付けが不可能な場合も予想されますので、その場合はリペアサービスにご相談ください。

FRT-1、2の取付けのご相談は―。
東京:03(950)8147
大阪:06(458)2710 までお電話ください。

AB-170 ショートスケール ¥170,000

ピックアップ/シングルコイル樹脂固定タイプ L-1001X2、ハムキャンセル専用 L-1002X1
コントロール/ボリュームX2、トーン(パラメトリックイコライザー)X2、Q 3ポイントミニSWX2、4ポイントロータリーSWX1
ボディ/ゼブラウッド/トップバック シルバーハート/センター
ネック/メイプル+マホガニー5ピース ローズフィンガーボード ショートスケール
ボディネックセッティング/スルーネックボディ
チューニングギア/シャーラータイプ ロートマチック
ストリング/フェルナンデス BS-3000MHラウンドワウンド ショートスケール
ストックカラー/ナチュラルUフィニッシュ

AB-180 ミディアムスケール ¥180,000

ピックアップ/シングルコイル樹脂固定タイプ L-1001X2、ハムキャンセル専用 L-1002X1
コントロール/ボリュームX2、トーン(パラメトリックイコライザー)X2、Q 3ポイントミニSWX2、4ポイントロータリーSWX1
ボディ/ゼブラウッド/トップバック シルバーハート/センター
ネック/メイプル+マホガニー5ピース ローズフィンガーボード ミディアムスケール
ボディネックセッティング/スルーネックボディ
チューニングギア/シャーラータイプ ロートマチック
ストリング/フェルナンデス BS-3000MHラウンドワウンド
ストックカラー/ナチュラルUフィニッシュ

高度な音楽性を追求するベーシストなら絶対に見逃せないベースギター、それがABシリーズだ。芸術品と呼ばれるにふさわしい風格と、これまでのベースギターからは考えられないほどの、幅広い音域を兼ね備えている。たとえば、コントロール。基本的には2ボリューム2トーンだが、ローパスフィルターの特性にピークを持たせ、パラメトリックイコライザーが組込まれている。このピーク値の3段切換えとトーンコントロールの組合せにより音創りには無限。これまでのベースギターの概念はABシリーズによって完全に塗りかえられた。AB-170はショートスケール、AB-180はミディアムスケール。

PS-5 ¥9,000 (パワーサプライ)
PK-5 ¥6,000 (5Pコネクターケーブル)

プリアンプに内蔵された5個のOPアンプは、ローノイズ・低消費電流型ですが、長時間の演奏などに支障のないようパワーサプライPS-5が用意されています。100Vの外部電流はPS-5により±9Vに変換され、5Pコネクターケーブル PK-5により12個のP.U.信号とともにプリアンプへ供給されます。また、パワーアンプからの出力信号は、トレブル、ベース各ピックアップの2系統に分けられ、アンプへステレオで接続することができます。また、モノラルでも使用可能です。

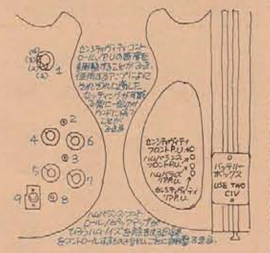


AG-170 ¥170,000

ピックアップ/シングルコイル樹脂固定タイプ L-1005X2、ハムキャンセル専用 L-1006X1
コントロール/ボリュームX2、トーン(パラメトリックイコライザー)X2、Q 3ポイントミニSWX2、4ポイントロータリーSWX1
ボディ/ゼブラウッド/トップバック シルバーハート/センター
ネック/メイプル+マホガニー5ピース ローズフィンガーボード
ボディネックセッティング/スルーネックボディ
チューニングギア/シャーラータイプ ロートマチック
ストリング/フェルナンデスGS-700CL
ストックカラー/ナチュラルUフィニッシュ

木工加工からブリッジなどの金属加工まで、すべてハンドメイドで製作したグレイドの高いAG-170。特殊クリヌキ構造のボディは軽量であると同時に演奏性を高めている。またこのモデルならではのハムキャンセルにより、シングルコイルP.U.特有のノイズを打消し、幅の広いP.U.高域調整をも可能にしている。

<AB-170,180 AG-170共通>



①ピックアップセレクター
(1)スタンバイ (2)リアピックアップ (3)フロント&リアピックアップス (4)フロントピックアップ
②フロントP.U. Qスイッチ
③リアP.U. Qスイッチ
周波数帯域のピークを大きく3段階に(各P.U.別に)変化させる
④フロントP.U.ボリュームコントロール
⑤リアP.U.ボリュームコントロール
⑥フロントP.U.トーンコントロール
⑦リアP.U.トーンコントロール
内蔵のパラメトリックイコライザーの周波数を移動させるもので、幅広くトーンを変化させることができる。完全2チャンネルになっているので、リアP.U.、フロントP.U.別々にセッティングすることができる
⑧ホーンタイプ ステレオアウトプットジャック
ホーンタイプのプラグを使用することができるアウトプットジャック。このアウトプットジャックはステレオになっているので、シールドコードはステレオタイプを使用してください。もし、モノラルコードを使用した場合、フロントP.U.のみしか音が出ません。また、このジャックを使用した場合は内蔵のバッテリーでプリアンプが作動します。
⑨5-pinキャノンコネクター
プリアンプ用の外部電源と2ch P.U.アウトプットを同軸ケーブルで使用できるコネクターです。このコネクターを使用する場合、専用ケーブル(PK-5)専用パワーサプライ(PS-5)が必要となりますが、外部より安定電源が供給されますので、内蔵のバッテリーは使用しなくてすみます。

MG-160 ¥160,000 モッキンバードスタイル

ピックアップ/ハンバッキング ディマジオ社製デュアルサウンドX2
コントロール/マスターボリュームX1、オーバードライブボリュームX1、マスタートーンX1、3ポイントトグルSWX1、6ポイント・バリトーンSWX1、フェイズ用ミニSWX1、デュアルサウンド用ミニSWX2、ブースター用ミニSWX1
ボディ/コア
ネック/メイプル ローズフィンガーボード
ボディネックセッティング/スルーネックボディ
チューニングギア/グローバー製109C
ストリング/フェルナンデス GS-700CL
ストックカラー/ナチュラル

大胆なボディシェイプ、個性がキラリと光るMG-160。通しネックボディにマウントされたディマジオ社デュアルサウンド・ピックアップとの絶妙なコンビネーションから生まれるサウンドは、プレイヤーの感性をゆさぶる。内蔵されたブースターによりオーバードライブしたサスティーンは、MG-160ならではの魅力だ。

EG-160 ¥160,000 イーグルスタイル

ピックアップ/ハンバッキング ディマジオ社製デュアルサウンドX2
コントロール/マスターボリュームX1、オーバードライブボリュームX1、マスタートーンX1、3ポイントトグルSWX1、6ポイントバリトーンSWX1、フェイズ用ミニSWX1、デュアルサウンド用ミニSWX2、ブースター用ミニSWX1
ボディ/コア
ネック/メイプル ローズフィンガーボード
ボディネックセッティング/スルーネック ボディ
チューニングギア/グローバー製109C
ストリング/フェルナンデス GS-700CL
ストックカラー/ナチュラル

あらゆるトーン設定の可能性を持ち、ジャンルを問わないギターだ。フェイズ、デュアル、LC回路による6ポイント・バリートーンSWにより、サウンドバリエイションは無限といっても良いほど。内蔵ブースターは、強力なオーバードライブサウンドを生み出し、伸びのあるサスティーンを約束してくれる。

BG-180 ¥180,000 ビッチスタイル

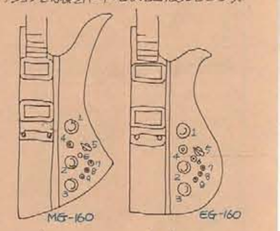
ピックアップ/ハンバッキング ディマジオ社製デュアルサウンドX2
コントロール/マスターボリュームX1、ブースターボリュームX2、フロントP.U.ボリュームX1、マスタートーンX1、3ポイントトグルSWX1、6ポイント・バリトーンSWX1、フェイズ用ミニSWX1、デュアルサウンド用ミニSWX2、ブースター用ミニSWX2
ボディ/コア
ネック/メイプル ローズフィンガーボード
ボディネックセッティング/スルーネックボディ
チューニングギア/グローバー製109C
ストリング/フェルナンデス GS-700XL
ストックカラー/ナチュラル

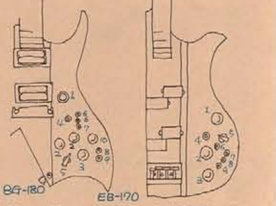
ライトなコアボディに、ガッチリとドッキングされたメイプルワンピースネック。艶のあるタイトなサウンドが、BG-180の特長だ。ディマジオ社デュアルサウンド・ピックアップは、ライブ演奏においてダブルブースターが強力にドライブ。ハード感覚そのものだ。弾きやすいディープカットのヒール部、必要にして十分な24フレットスケールのネックが、演奏性をサポートしてくれる。数々のトーンセレクターにより、サウンドバリエイションも限りない。10弦ギターとして使用可能なスペックが、新たなサウンドを予感させてくれる。

EB-170 ¥170,000 イーグルベーススタイル

ピックアップ/Wポールピース・スプリットタイプ ディマジオ社製モデルPX2
コントロール/マスターボリュームX1、パワーブースターボリュームX1、マスタートーンX1、3ポイント・トグルSWX1、6ポイント・バリトーンSWX1、フェイズ用ミニSWX1、デュアルサウンド用ミニSWX2、ブースター用ミニSWX1
ボディ/コア
ネック/メイプル ローズフィンガーボード
ボディネックセッティング/スルーネック ボディ
チューニングギア/グローバー製145C
ストリング/フェルナンデス BS-300Mラウンドワウンド
ストックカラー/ナチュラル

ディマジオモデル P-BASS P.U. を2基装備し、ヘビーな重低音とハードな中域のバランスが見事なEB-170。プロ感覚にあふれたモデルだ。メイプルワンピースの通しネックにマウントされたヘビーデューティなバダスブリッジは、弦の振動をあますことなく伝え、パワーにあふれたサウンドを生み出す。LCバリトーンスイッチ、ブースタースイッチなど、セレクトされたコントロールにより、サウンドの対応性が非常に広い。ロックピンは、標準装備となっており、ライブでの激しいアクションでは良きパートナーとなってくれることだろう。





①マスターボリューム/フロントP.U.リアP.U.共通のボリューム、ピックアップセレクターSWがどの位置でもOK
②ブースターボリューム/⑥のブースターSWがONの時使用
③マスタートーン/フロントP.U.リアP.U.共通のトーンコントロール ピックアップセレクターSWがどの位置でもOK
④ピックアップセレクター
⑤6ポイント・バリトーンSW/LC回路で微妙なサウンド創りが可能
⑥ブースターSW/ブースター ON/OFF
⑦フェイズSW/フロントP.U.とリアP.U.とのリバースSW
⑧フロントP.U.デュアルサウンドSW/シリーズ配線とパラレル配線との切換スイッチ
⑨リアP.U.デュアルサウンドSW
⑩フロントP.U.ボリューム/フロントP.U.のみ作動。フロント リア リアP.U.使用の場合、リアとのバランスがとれる。

Guitar & Bass Amplifier "GYRO" Series.

GR-60 ¥65.000 GUITAR AMPLIFIER

精悍なマスクに、完成されたメカ。ますます多様化するサウンドに対応するために開発された"4vol."を搭載。サウンドを切換えるチャンネルは2つ。チャンネル1はシャープなクリアーサウンド。チャンネル2はヘビーなオーバードライブサウンド。この4vol.で音を思いのままにコントロール。また、ライブで威力を発揮するフットスイッチも使用でき、チャンネル切換えもワンタッチだ。

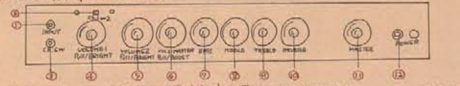
出力/平均出力60W、最大出力120W、8Ω
スピーカー/30cm 8Ω×1
インプット/チャンネル1.2共通ジャック、メインイン
アウトプット/スピーカーアウト、ラインアウト、エキストラスピーカーアウト、ヘッドフォンアウト
フットスイッチジャック/チャンネル1.2切換、リバーブ切換、チャンネル2 BOOST切換
コントロール/チャンネル1ボリューム(Pull·BRIGHT)、チャンネル2ボリューム(Pull·BRIGHT)、チャンネル2マスターボリューム(Pull·BOOST)、バス、ミドル、トレブル、リバーブ、メイン・マスター・ボリューム、チャンネル1.2切換スイッチ
定格電源電圧、周波数/AC100V 50/60Hz
定格消費電力/40W
サイズ/480(W)×250(D)×440(H)m/m
重量/17.2Kg
付属品/ビニールカバー

GR-40 ¥49.800 GUITAR AMPLIFIER

小型ながら頑強なエンクロージャーに組込まれたヘビーデューティなスピーカー、プリメインアンプはGR-60のファンクションをそのまま受けついだコントロール部と4vol.、2チャンネルが巾幅の広いサウンドを創りだす。ノーマルサウンドのチャンネル1とオーバードライブのチャンネル2、チャンネルのセレクトはフットスイッチの使用で、演奏中は特に威力を発揮する。各チャンネルごとにPull·BRIGHT、特にチャンネル2にはPull·BOOSTのゲインなど、使いやすい機能を満載。

出力/平均出力40W、最大出力80W、8Ω
スピーカー/25cm 8Ω×1
インプット/チャンネル1.2共通ジャック
アウトプット/スピーカーアウト、エキストラ・スピーカーアウト、ヘッドフォンアウト
フットスイッチ・ジャック/チャンネル1.2共通
コントロール/チャンネル1ボリューム(Pull·BRIGHT)、チャンネル2ボリューム(Pull·BRIGHT)、チャンネル2マスターボリューム(Pull·BOOST)、バス、ミドル、トレブル、リバーブ、メイン・マスターボリューム、チャンネル1.2切換スイッチ
定格電源電圧、周波数/AC100 50/60Hz
定格消費電力/25W
サイズ/400(W)×220(D)×405(H)m/m
重量/14Kg
付属品/ビニールカバー

★GR-60/GR-40 フロントパネル



①INPUT ②ch1.ch2 SELECT SW. ③ch1.ch2 FOOT SELECT JACK ④VOLUME 1. Pull·BRIGHT ⑤VOLUME 2. Pull·BRIGHT ⑥VOLUME 2 MASTER VOLUME. Pull·BOOST ⑦BASS ⑧MIDDLE ⑨TREBLE ⑩REVERB ⑪MASTER VOLUME ⑫POWER SW

GRB-60 ¥78.000 BASS GUITAR AMPLIFIER

バックロードの頑強なエンクロージャーにマウントされた38cm、ヘビーデューティーSP.はピーク120Wまでタフに鳴りひびき、地をはう重低音を余すことなく再生してくれる。そしてこのヘビーデューティーSP.ユニットをドライブさせるAMP部も強力なシステムだ。トランスなどは100W級の余裕を持ったタイプを使用。ゆとりのあるベースサウンドを可能にしている。また、この強力な構成をパーフェクトに調整するコントロール群に注目してほしい。まず、ミドルPull/BRIGHTすれば、ラウンドワウンド弦特有のピンピンしたウナリを再生。チョッパーサウンドがほしい時はTREBLE PULL/ATTAKYを使用。立上りの鋭いリズムがビンビンきまるアタックが付加される。そしてSUPER BASSのコントロールが幅広く、奥の深い重低音域を付加する。このコントロールシステムにより微妙なトーンニュアンスから大胆な音場補正までを十分に可能にした。

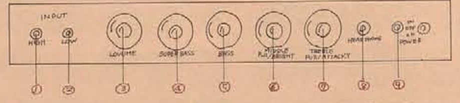
出力/平均出力60W、最大出力120W、8Ω
スピーカー/38cm 8Ω×1
インプット/1チャンネル ハイ、ロー 2インプットジャック
アウトプット/スピーカーアウト、エキストラスピーカーアウト、ラインアウト、ヘッドフォンアウト
コントロール/ボリューム、スーパーバス、バス、ミドル(Pull/BRIGHT)、トレブル(Pull/ATTAKY)
定格電源電圧、周波数/AC100V、50/60Hz、
定格消費電力/45W
サイズ/535(W)×605(H)×305(D)
重量/27Kg
付属品ビニールカバー

GRB-30 ¥43.000 BASS GUITAR AMPLIFIER

コンパクトなボディからは、想像もできない重低音を再生してくれるベースアンプだ。30cmベース専用ドライバーは、ピーク60Wまでタフに鳴り響き、決して音が歪むようなことはない。また、コントロール部が充実されているのでベースマンにとってはうれしい配慮だ。たとえば、3バンドイコライザーのミドルをPULL/BRIGHTすればラウンドワウンド弦特有のピンピンしたウナリを再生してくれる。チョッパーサウンドをきめたい時は、TREBLE PULL/ATTACKYを使う。アタックの鋭い、立上がりのいいサウンドが気持ちよく決まってくれるハズだ。深い重低音からトレブリーなアタッキーサウンドまで、あますところなく表現してくれる小型強力アンプだ。

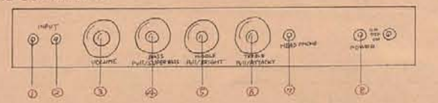
出力/平均出力30W、最大出力60W 8Ω
スピーカー/30cm 8Ω×1
インプット/1チャンネル ハイ、ロー2インプットジャック、メインイン
アウトプット/スピーカーアウト、エキストラスピーカーアウト、ヘッドホーンアウト
コントロール/ボリューム、バス(Pull/SUPER BASS)、ミドル(Pull BRIGHT)、トレブル(Pull/ATTACKY)
定格電源電圧、周波数/AC100V、50/60Hz
定格消費電力/25W
サイズ/440(W)×480(H)×250(D)m/m
重量/14.5kg 付属品/ビニールカバー

★GRB-60 フロントパネル



①INPUT/HIGH ②INPUT/LOW ③VOLUME ④SUPER BASS ⑤BASS ⑥MIDDLE Pull/BRIGHT ⑦TREBLE Pull/ATTACKY ⑧HEAD PHONE ⑨POWER SW.

★GRB-30 フロントパネル



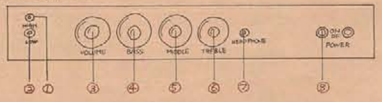
①INPUT/HIGH ②INPUT/LOW ③VOLUME ④BASS Pull/SUPER BASS ⑤MIDDLE Pull/BRIGHT ⑥TREBLE Pull/ATTACKY ⑦HEAD PHONE ⑧POWER SW.

GRB-20 ¥23.800 BASS GUITAR AMPLIFIER

家での練習、楽屋などでのチューニング、軽いリハーサルなどにはうってつけのアンプだ。小型ながらアンプ部とSP部を分けた、完全密閉SP.エンクロージャーで、コシのある低域を可能にした。また、このエアダンプ効果により、SP.ユニット自体の保護も十分だ。そしてバス、ミドル、トレブルと3バンドのトーンコントローラーにより、微妙なトーンニュアンスから、大胆なサウンド創りまでを可能にしたのだ。ヘッドフォンアウトまで装備した、ハイコストパフォーマンスなBASS AMPだ。

出力/平均出力20W 最大出力40W
スピーカー/8Ω×1
インプット/1チャンネル ハイ、ロー 2インプットジャック
アウトプット/スピーカーアウト、ヘッドフォンアウト、ラインアウト
コントロール/ボリューム、バス、ミドル、トレブル
定格電源電圧、周波数/AC100V 50/60Hz
定格消費電力/15W
サイズ/295(W)×340(H)×150(D)m/m
重量/5.1kg 付属品/ビニールカバー

★GRB-20 フロントパネル



①INPUT/HIGH ②INPUT/LOW ③VOLUME ④BASS ⑤MIDDLE ⑥TREBLE ⑦HEADPHONE ⑧POWER SW.

●GR-60/40

INPUT/ギター信号が入るところ。チャンネル1.2ともここから入力する。
ch1.2 SELECT SW./クリアーサウンドのチャンネル1とオーバードライブのチャンネル2を切換えるSW。どちらのチャンネルか、パイロットランプが表示する。
ch1.2 FOOT SELECT SW/チャンネル切換をフットSWで行うことができる端子。
VOLUME 1. Pull/BRIGHT/歪みの少ないクリアーな音質が得られるチャンネル1のボリュームノブ。特にHighの効いたブライトなサウンドが必要なときは、このノブを引く(Pull)と得られる。
VOLUME 2. Pull/BRIGHT/チャンネル2のディストーションさせるノブ。ツマミを引き上げると、アタックの効いたトレブリーなサウンドに切換えることができる。
VOLUME 2 MASTER VOLUME. Pull·BOOST/チャンネル2のマスターボリューム。小音量でディストーションさせたいときには特に有効だ。また、ツマミをPullするとゲインがBOOSTされ、ストラトタイプのような割合出力が小さめのP.U.に合うようにセッティングしてある。
BASS/低音域のコントロールツマミ(1ch、2ch共通)
MIDDLE/中音域の 〃 〃 (〃 〃)
TREBLE/高音域の 〃 〃 (〃 〃)
REVERB/残響効果をコントロールする
MASTER/VOLUME/ch1.2共通のメイン マスターボリューム
POWER SW/電源スイッチ。ノイズの少ない方にセッティングする。

●GRB-60/30/20

INPUT·HIGH/高感度、高インピーダンスのインプット。PB.JBなどはこれでOK。もし音が歪むようならLOWを使用する。
INPUT·LOW/低感度、低インピーダンスのインプット。サウンドをマイルドにしたいときや、比較的大きな出力の楽器を使用する場合にはこれ。
VOLUME/音量をコントロールするツマミ
BASS/低音域をコントロールするツマミ(GR-30 ツマミをPull/SUPERBASS)
SUPER BASS/地をはうスケールの大きな重低音のみをコントロールする。(GRB-60のみ)
★MIDDLE Pull·BRIGHT/中音域をコントロールするツマミ。ツマミをPullすれば、うなるようなベースサウンド、チョッパーなど。
★TREBLE Pull·ATTACKY/高音域を調節するツマミ。Pullすると、ラウンドワウンド弦がフィンガーボードにあたった時にようなサウンドになる。メリハリの効いたアタッキーなサウンドはチョッパー・リズムを生かす。
HEAD PHONE/ヘッドフォン端子
POWER SW/電源スイッチ。グランド切換えも兼ねているのでノイズの少ない方を使う。(GRB-60、30のみ)

★印のPull SWはGRB-60、30のみ。

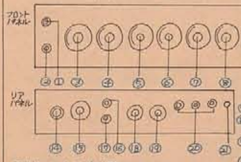
GRT-100 ¥138.000 TUBE AMP.

量産品の多いアンプの中で、このモデルはオールハンドメイドで製作される、完全受注生産システムのチューブアンプだ。パーツひとつひとつ厳しいチェックのもとに気の遠くなるような工程を経て完成される。ハイグレードなスペックだ。このアンプに火を入れた時、本物のチューブアンプとは何かをまざまざと知らされるだろう。このGRTは100Wと60Wとの出力切換付で音場に合わせた使用が可能なフレキシブルな設計になっている。コンパクトではあるが、その迫力あるサウンドはビッグアンプ並みのインパクトでせまってくる。ボリューム系だけでも4ボリューム、2chで構成されたスペックはプレイヤーが望む多様なサウンド創りをサポートしてくれるはずだ。

フロントパネルにレイアウトされた3バンドのトーンコントローラーは微妙なトーンニュアンスから大胆な音場補正までも可能にしている。また、より細かなトーン設定を望むなら、オプショナルとして5バンドグラフィックイコライザーをマウントできる設計になっている。チューブアンプのみが持つ特有のメインアンプをクリップさせたオーバードライブサウンドはサスティーンの効いたウォームなトーンを可能にしている。

GRT-100 ¥138.000
GRT-100E ¥148.000
<イコライザーつき>
出力/RMS 100W、60W切換SW付モデル
スピーカー/30cm

★GRT-100、GRT-100E フロントパネル/リアパネル



①INPUT:1.2ch共通インプットジャック
②FOOT SW:チャンネル切換えフットスイッチジャック
③VOLUME 1:1chのボリューム/ノブPullでBRIGHT
④TREBLE:チャンネル共通高音域のコントロール
⑤BASS: 〃 低音域 〃
⑥MIDDLE: 〃 中音域 〃
⑦MASTER 1:1chのマスターボリューム/ノブPullでBOOST
⑧LEAD DRIVE:2(LEAD)chのディストーションをコントロールする/ノブをPullするとこの2(LEAD)チャンネルに移る。
⑨LEAD MASTER:2(LEAD)チャンネルのマスターボリューム/ノブPullでBRIGHT
⑩5素子グラフィックイコライザー(GRT-100Eのみ)
⑪ 〃 のON OFFスイッチ(GRT-100Eのみ)
⑫STANBY SW ⑬POWER SW ⑭GROUND SW
⑮SLAVEのレベルコントローラー
⑯PRE AMP OUT、POWER AMP IN ⑰SLAVE OUT
⑱PRESONCE ⑲REVERB ⑳SPEAKERS OUT
㉑100W、60Wの切換SW.

Vintaage Amplifier "RV" Series.

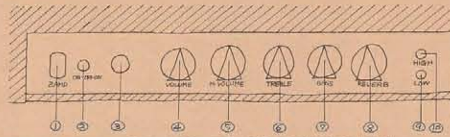
RV-60 ¥59.800
RV-20 ¥23.800

またひとつ50年代を象徴するアイテムが新登場。それがRV-60、20。あのFENDEROLDがよみがえったのだ。ボディ、ハンドルストラップからコントロールノブにいたるまで、まさにVINTAGEと呼ぶにふさわしい、50年代のルックスだ。ハンドルストラップは牛皮製、オールディなスペシャルツイードでカバーリングしてある。コントロールパネルはクロームメッキ仕上げでオールドノブ付という徹底ぶりだ。これはもう、フィフティーズ感覚とジャストフィットすることはマチガイなしだ。

出力/平均出力60W、最大出力120W
スピーカー/30cm、8Ω
インプット/1CHANNEL ハイ、ロー
アウトプット/スピーカーアウト、エキストラスピーカーアウト(8Ω)ヘッドフォンアウト、ラインアウト
コントロール/ボリューム、マスターボリューム、バス、ミドル、トレブル、リバーブ、プレゼンス
定格電源、電圧、周波数/AC100V 50/60Hz
定格消費電力/45W
サイズ/505(W)×400(H)×250(D)
重量/14.5kg 付属品/ビニールカバー

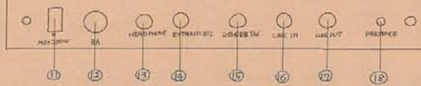
出力/平均出力20W、最大出力40W
スピーカー/20cm 8Ω
インプット/ハイ
アウトプット/ヘッドフォンアウト
コントロール/ボリューム、マスターボリューム、スペシャルトーン(ダイレクトサウンドプリセット付)
定格電源電圧、周波数/AC100V 50/60Hz
定格消費電力/15W
サイズ/340(W)×300(H)×193(D)
重量/6.3kg 付属品/ビニールカバー

★RV-60 コントロールパネル



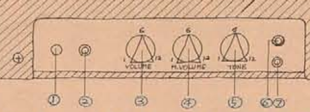
①ヒューズホルダー:ヒューズ交換のときは2Aのものを使用する
②POWER SW:電源スイッチ、グランドスイッチを兼ねているのでノイズの少ない方を使用する。
③パイロットランプ:POWER SWがONの時点灯
④VOLUME
⑤MASTER VOLUME:マスターボリューム
⑥TREBLE:高音域のコントロール。レベルを上げるにつれてメリハリのあるシャープなサウンドになる。
⑦BASS:低音域のコントロール
⑧REVERB:残響効果をコントロールする。右にまわすとかかりが深くなり大ホールの感覚。
⑨INPUT/HIGH:高感度、高インピーダンスのインプット、通常はこのHIGHを使う
⑩INPUT/LOW:HIGHのインプットにくらべて低感度、低インピーダンスに設定してある。サウンド全体をソフトにしたい場合や、比較的大きな出力の楽器をインプットする場合に使用する。

★RV-60 リアパネル



⑪外部用ACコンセント:アタッチメントのACアダプター、他のアンプなどの電源として使用できる。MAX/200Wまで使用できる。
⑫ヒューズホルダー:ヒューズ交換の時は3Aのものをご使用ください。
⑬HEAD PHONE
⑭EXTRA SP/8Ω:エキストラスピーカーアウト。外部増設用スピーカー端子。外部スピーカーは8Ωのものを使用する。
⑮FOOT SW./REVERB:リバーブの調整ツマミを好みの位置にセッティングしたまま、リバーブのON/OFFがフットスイッチでコントロールできるジャック
⑯LINE IN:このアンプのメインアンプのみ使用することができるインプットジャック。他のアンプのプリアウトなどと接続することができる。
⑰LINE OUT:このアンプのプリアンプからの信号を外部の機器にアウトプットさせるジャック
⑱PRESENCE:超高音域の調整ノブ

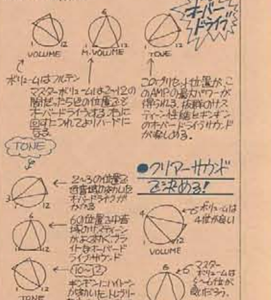
★RV-20 コントロールパネル



①ヒューズホルダー
②パイロットランプ
③VOLUME(電源SW.)
④M·VOLUME:マスターボリューム
⑤TONE:トーンコントローラー。低中高音域をこのレンジ内でコントロールできる。1の位置でプリセットトーンがONになる。プリセットトーン:低中高音域がフルに出たサウンドをオーバードライブさせたときはここちよいフィードバックがかかる。
⑥HEAD PHONE
⑦INPUT

●オーバードライブサウンドを決める!

ギンギンのオーバードライブ、ヘビーメタルなどにはこのセッティングがヨロシイ。強力なフィードバックが最高だ。



●クリアーサウンドを決める!



Specifications.

<THE REVIVAL SERIES>

	RST-80'54	RST-80'59	RST-50'57	RST-50'64	RST-70'57	RST-70'64	RTE-80'48	RTE-60'54	RTE-60'59	RTE-70'59	RES-60'54	RES-70'59	RMT-50'64	RPB-70'57	RPB-70'59
[ネック]・材質	ハードメイプル ワンピース	ハードメイプル ローズフラット貼り 指板	ハードメイプル ワンピース	ハードメイプル ローズラウンド貼り 指板	ハードメイプル ワンピース	ハードメイプル ローズラウンド貼り 指板	ハードメイプル ワンピース	ハードメイプル ワンピース	ハードメイプル ローズフラット貼り 指板	ハードメイプル ローズフラット貼り 指板	ハードメイプル ワンピース	ハードメイプル ローズフラット貼り 指板	ハードメイプル ローズラウンド貼り 指板	ハードメイプル ワンピース	ハードメイプル ローズフラット貼り 指板
・シェイプ	Vシェイプ 7"R	Uシェイプ 7"R ローズフラット貼り	Uシェイプ 7"R	Uシェイプ 7"R ローズラウンド貼り	Uシェイプ 7"R	Uシェイプ 7"R	Vシェイプ 7"R	Vシェイプ 7"R	Uシェイプ 7"R ローズフラット貼り	Uシェイプ 7"R ローズフラット貼り	Vシェイプ 7"R	Uシェイプ 7"R ローズフラット貼り	Uシェイプ 7"R ローズラウンド貼り	Uシェイプ 7"R	Uシェイプ 7"R ローズフラット貼り
・ヘッド形状	オールドヘッド 若干大きい 面取り	ナット幅 1.650" '64ストラトより小さめの面取り					'48ブロードキャスター	'48ブロードキャスターより 細い面取り ナット幅 1.650"					'64ムスタング	ナット幅 1.750"	
・ポジションマーク	0.25"ドットインレイ 12F間隔 26㎜			0.25" ドットインレイ 12F間隔 22㎜	0.25" ドットインレイ 12F間隔 26㎜	0.25" ドットインレイ 12F間隔 22㎜	0.25"ドットインレイ 12F間隔 26㎜						0.25" ドットインレイ 12F間隔 22㎜	0.25" ドットインレイ 12F間隔 35㎜	0.25" ドットインレイ 12F間隔 26.5㎜
・フレット	ニッケルシルバー 0.9×2.0㎜														
・チューニングギア	オールドクルーソンコピー(Nickel)				オールドクルーソンコピー(Gold)		オールドクルーソンコピー(Nickel)							オールドクルーソンコピー(Nickel)	
・ストリングガイド	丸型(Nickel)	クラ型(Nickel)			クラ型(Gold)		丸型(Nickel)	クラ型(Nickel)						丸型(Nickel)	
[ボディ]・材質	コンフォートコントローディッドボディー アルダー 2ピース センターはぎ		コンフォートコントローディッドボディ アルダー 3ピース				フラットボディー アルダー 2ピース センターはぎ	フラットボディー アルダー 3ピース		フラットボディー with バインディング アルダー 3ピース	フラットボディー アルダー 3ピース	フラットボディー with バインディング アルダー 3ピース	コンフォートコントローディッドボディー アルダー 3ピース	コンフォートコントローディッドボディ アルダー 2ピース センターはぎ	
[ネックセッティング]	デタッチャブルジョイント (90°カット)														
[スケール]	25.50"												24"	34"	
[ピックガード]	白1プライ 8点止×	白黒白3プライ 11点止×	白1プライ 8点止×	白黒白3プライ 11点止×	アルミゴールド 8点止×	白黒白3プライ 11点止×	黒ベークライト 1プライ 5点止×	白1プライ 5点止×	白黒白3プライ 8点止×		白1プライ 5点止×	白黒白3プライ 8点止×	ベッコー&パール	アルミ白焼付塗装	ベッコー&白黒白3プライ
[ピックアップ]	L-5001 Vintage ×3 フェンダー'54ストラトP.U.のマテリアル、サウンド面を徹底追求したP.U.です。	L-5000 Vintage ×3 フェンダー'57ストラトP.U.のマテリアル、サウンド面を徹底追求したP.U.です。 ※フェンダーストラト'54～'55のP.U.とそれ以後のP.U.はワイヤリング、マテリアルからちがっている。					L-4000N Vintage L-4001B Vintage	L-4000N Vintage L-4000B Vintage			L-4000B Vintage		L-5000 Vintage L-5000 Vintage (リバースポラリティー)	L-6001 Vintage ×1	
[コントロール]・ピックアップセレクター	1 Volume 2トーン } 白ノブ 5ポジション レバースイッチ(白ノブ)						1 Volume 1 Tone 3ポジションレバースイッチ(黒円筒形ノブ) (ブラス材ドームノブ)	1 Volume 1 Tone 3ポジションレバースイッチ(黒ハット型ノブ) アルミ材フラットノブ			1 Volume 1 Tone 3ポジションレバースイッチ(黒ハット型ノブ) アルミ材フラットノブ		1 Volume 1 Tone 3ポジションスライドスイッチ×2 (黒ノブ)	1 Volume 1 Tone ノブ ブラス材ドームノブ	1 Volume 1 Tone アルミ材フラットノブ
[ブリッジ]	シンクロナイズドトレモロ(Chrome) セパレートスタイル 鉄材ブロック		シンクロナイズドトレモロ(Chrome) セパレートスタイル ダイカストブロック		シンクロナイズドトレモロ(Gold) セパレートスタイル ダイカストブロック		2Wayアジャスタブルブリッジ (Chrome) ブラス材サドル		2Wayアジャスタブルブリッジ(Chrome) 鉄材サドル				フローティングトレモロ (Nickel)	4インディビジュアリーアジャスタブルブリッジ(Chrome) スパイラルサドル	
[ハードウェア]	クローム				ゴールド		クローム								
[フィニッシュ]	ラッカー		ウレタン				ラッカー	ウレタン						ラッカー	
トラディショナルカラー	OS	YSO BLD BL	OS	YSO CH BL	BL	YSO	BLD BAS	BLD BAS	BLD YSO BAS	YSO OS	BLD BAS	BLD YSO BAS	CH LPB	OS	YSO BLD BL
カスタムカラー	CAR(キャンディ・アップルレッド) RED(レッド) BUM(バーガンディーミスト) LPB(レイクプラシッドブルー) SAP(サーモンピンク) SOB(ソニックブルー) TUB(ターコイズブルー)														
[本体価格]	¥80.000	¥80.000	¥50.000	¥50.000	¥70.000	¥70.000	¥80.000	¥60.000	¥60.000	¥70.000	¥60.000	¥70.000	¥50.000	¥70.000	¥70.000
[ケース]	・REVIVAL専用ケース RST-1 ¥16,000(ツイードケース)・FST-1E ¥12,000(ブラックケース)・ソフトケース ストラト用(ブラウン)¥6,500 ST-S(シルバー)¥8,000													REVIVAL専用 RJB-1 ¥17,000(ツイードケース)	

Specifications.

<THE REVIVAL SERIES>

RPB-50'57	RPB-50'64	RJB-75'60	RJB-55'64	RLG-150'59	RLG-120'59	RLG-90'59	RLG-60'56	RLG-50'59	RLC-60'60	RSA-100'60	RTV-80'58	RLJ-80'58	RSG-75'63	RFV-75'74	REX-80'76
ハードメイプル ワンピース	ハードメイプル ローズラウンド貼り 指板	ハードメイプル ローズフラット貼り 指板	ハードメイプル ローズラウンド貼り 指板	マホガニー ワンピース	マホガニー ワンピース	マホガニー	マホガニー	マホガニー	マホガニー	マホガニー ワンピース	マホガニー ワンピース	マホガニー ワンピース	マホガニー ワンピース	マホガニー ワンピース	マホガニー ワンピース
Uシェイプ 7"R	Uシェイプ 7"R ローズラウンド貼り	Uシェイプ 7"R ローズフラット貼り	Uシェイプ 7"R ローズラウンド貼り	ローズ指板 17° 10"R 10"R指板					ローズ指板 17° 10"R指板	ローズ指板 17° 10"R指板				ローズ指板 4°	ローズ指板 4°
ナット幅 1.625"		ナローネック ナット幅 1.50"		スモールヘッド					ラージヘッド with バインディング	スモールヘッド	スモールヘッド		ラージヘッド		
0.25"ドットインレイ 12F間隔 35㎜	0.25"ドットインレイ 12F間隔 28.5㎜	0.25"ドットインレイ 12F間隔 28.5㎜		パールセル本柄デラックス(ディッシュマーカー)インレイ					パールセル ブロックインレイ	0.24"ドットインレイ			パールセル本柄デラックス(ディッシュマーカー)インレイ	0.24"ドットインレイ	
ニッケルシルバー 0.9×2.0㎜				ニッケルシルバー 1.0×2.7㎜					ニッケルシルバー 0.9×2.0㎜	ニッケルシルバー 1.0×2.7㎜					
オールドクルーソンコピー(Nickel) 形状は逆巻きと同じる正巻きになっています。		オールドクルーソンコピー(Nickel) 逆巻き	オールドクルーソンコピー(Nickel) 正巻き	オールドクルーソンコピー(Nickel) 1コブプラスチックツマミ					オールドクルーソンコピー(Gold) メタルツマミ	オールドクルーソンコピー(Nickel) 1コブプラスチックツマミ	オールドクルーソンコピー(Nickel) メタルツマミ		オールドクルーソンコピー(Nickel) 1コブプラスチックツマミ		オールドクルーソンコピー(Gold) メタルツマミ
丸型(Nickel)				——	——	——	——	——	——	——	——	——	——	——	——
コンフォートコントローディッドボディー アルダー 3ピース		オフセットボディー アルダー2ピース センターハギ	オフセットボディー アルダー 3ピース	カーブドトップ ・トップ:フレイムグレイン カーリーメイプル 2ピース ブックマッチ ・バック:マホガニー 1ピース (フレイムグレイン カーリーメイプル / 1枚板)		カーブドトップ トップ:ラミネートフレイムグレイン カーリーメイプル 2ピース ブックマッチ ・バック:マホガニー 2ピース (カーリーメイプル 2ピース / 2ピース センターハギ)	カーブドトップ トップ:カーリーメイプル 2ピース or マホガニー 2ピース バック:マホガニー 2～3ピース (カーリーメイプル or マホガニー / マホガニー)		カーブドトップ トップ:カーリーメイプル or マホガニー 2ピース バック:マホガニー 2～3ピース	トップ,バック メイプル/マホガニー/メイプルの3プライ センターブロック マホガニースルー	フラットボディー マホガニー 2ピース		マホガニー 2ピース	マホガニー 2ピース	マホガニー 2ピース
デタッチャブルジョイント				セットネックジョイント											
34"				24.75"											
白1プライ	ベッコー&白黒白3プライ	ベッコー&白黒白3プライ		クリーム1プライ					黒白黒白4プライ	黒白黒白黒5プライ	ベッコー1プライ		黒白黒白4プライ	白黒白3プライ	白1プライ
L-6000 Vintage ×1		L-7001N Vintage L-7001B Vintage	L-7000N Vintage L-7000B Vintage	L-8002N Vintage L-8002B Vintage		L-8001N Vintage L-8001N Vintage	L-9000 Vintage ×2	L-8000N Vintage L-8000B Vintage	L-8000N Vintage(Gold) L-8000B Vintage(Gold)	L-8001N Vintage L-8001B Vintage	L-9100 Vintage ×1		L-8001N Vintage L-8001B Vintage	L-8001 Vintage L-8001 Vintage	L-8001N Vintage(Gold) L-9001B Vintage(Gold)
1 Volume 1 Tone ノブ ブラス材ドームノブ	1 Volume 1 Tone ノブ アルミ材フラットノブ	2 Volume 1 Tone 黒ノブ 大×2 〃 小×1		2 Volume 2 Tone (アンバー色ソーサーノブ) 3ポジショントグルスイッチ(アンバー色ノブ)					2Volume 2Tone 3ポジショントグルSW. (アンバー色ノブ) (黒ソーサーノブ)	2Volume 2Tone 3ポジショントグルSW. (アンバー色ノブ) (アンバー色・黒ソーサーノブ)	1 Volume 1 Tone (黒スタンダードノブ)		2Volume 2Tone 3ポジショントグルSW. (アイボリーノブ) (黒バレルノブ)	2Volume 1Tone 3ポジショントグルSW (アイボリーノブ) (黒スタンダードノブ)	2Volume 1Tone 3ポジショントグルSW. (アイボリーノブ) (ゴールドバレルノブ)
4インディビジュアリーアジャスタブルブリッジ(Chrome) スパイラルサドル				チューンOマチックブリッジ(Nickel) ストップテールピース(Nickel)					チューンOマチックブリッジ(Gold) ストップテールピース(Gold)	チューンOマチックブリッジ(Nickel) ストップテールピース(Nickel)	ストップテールピース(Nickel)		チューンOマチックブリッジ(Nickel) ストップテールピース(Nickel)		チューンOマチックブリッジ(Gold) ストップテールピース(Gold)
クローム				ニッケル					ゴールド	ニッケル					ゴールド
ウレタン		ラッカー	ウレタン	ラッカー			ウレタン			ラッカー	ウレタン				
OS	YSO CH BL	YSO BLD BL	YSO CH BL	COS CS			G	CS COS TS BL G	BL TS CRS	BS CR	JY	CR WN	CR WN	N WR BL CH	N BL CH
				——	——	——	——	——	——	——	——	——	——	——	——
¥50.000	¥50.000	¥75.000	¥55.000	¥150.000	¥120.000	¥90.000	¥60.000	¥50.000	¥60.000	¥100.000	¥80.000	¥80.000	¥75.000	¥75.000	¥80.000
・FJB-1E ¥13,000(ブラックケース) ・ソフトケース JB, PB用 ¥7,000(ブラウン) JB-S ¥8,500(シルバー)				・REVIVAL専用ケース ¥14,000(ブラウンケース)・ソフトケース レスポール(ブラウン)¥6,500 LG-S(シルバー)¥8,000										FFV-1 ¥15,000(ブラック) FV ソフト ¥8,000	FEX-1 ¥15,000(ブラック) EX ソフト ¥8,000

	OS	YSO	YS	BYS	RS	BBS	BL	CH	H	BLD	CS	COS	CRS	TS	BS	WN	G	CR	WR	JY	N	CAR	LPB	SOB	RED	SAP	TUB	BUM	BAS	LEOPARD
RST-80 '54	◎	○					○	○		○											×								△	×
RST-80 '59	○	◎					◎	○		◎											×								△	×
RST-70 '57	○	○					◎	○													×								△	×
RST-70 '64	○	◎					○	○													×								△	×
RST-50 '57	◎	○					○	○													×								△	×
RST-50 '64	○	◎					◎	◎													×								△	×
RTE-80 '48		○					○	○		◎											×								△	×
RTE-70 '59	◎	◎					○														×								△	×
RTE-60 '54		○					○	○		◎											×								△	×
RTE-60 '59		◎					○	○		◎											×								△	×
RES-70 '59	◎	◎					○														×								△	×
RES-60 '54		○					○	○		◎											×								△	×
RMT-50 '64		○					○	◎													×		◎						△	×
RPB-70 '57	◎	○					○	○		○											×								△	×
RPB-70 '59	○	◎					◎	○		◎											×								△	×
RPB-50 '57	◎	○					○	○													×								△	×
RPB-50 '64	○	◎					◎	◎													×								△	×
RJB-75 '60	○	◎					◎	○		◎											×								△	×
RJB-55 '64	○	◎					◎	◎													×								△	×
RLG-150 '59											◎	◎		○	○						×								×	×
RLG-120 '59											◎	◎		○	○						×								×	×
RLG-90 '59											◎	◎		○	○						×								×	×
RLG-60 '56																	◎				×								×	×
RLG-50 '59							◎				◎	◎	○	◎	○		◎				×								×	×
RLC-60 '60							◎				○	○	◎	◎	○		○				×								×	×
RSA-100 '60														○	◎			◎	○		×								△	×
RTV-80 '58																				◎	×								×	×
RLJ-80 '58																◎		◎			×								×	×
RSG-75 '63							○	○								◎		◎			×								×	×
RFV-75 '74							◎	◎										○	◎		◎								×	×
REX-80 '76							◎	◎										○	○		◎								×	×
FST-120 H			○	○	○	◎	◎	○	◎												△								×	×
FST-90T/H			◎	○	○		○	○	○												△								×	×
FST-70T/H			◎	◎	◎		◎	◎	○												△								×	×
70T/H·C							◎	○	◎												×								×	×
ST-160	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	◎
ST-130						◎	◎		◎												×								×	×
FV-135						◎	◎	○	◎												×								×	×
EX-145						◎	◎	○	◎												×								×	×
BG-180																					◎								×	×
MG-160																					◎								×	×
EG-160																					◎								×	×
EB-170																					◎								×	×
AB-180																					◎								×	×
AB-170																					◎								×	×
AG-170																					◎								×	×

①特注カラーについて

●工場で塗装する前にカラーオーダーする場合

各器種の基本カラー〔表で◎印がついているカラー〕以外のカラーが対象となりますが、○印のついているカラーは納期はかかりますが価格アップせずにオーダーできます。

(注) ×印のものは特注できません。

△印は基本カラーですが、本体価格+5,000円になります。

●表のカラーバリエイションの場合は、
- ボディーのみ　¥10,000
- ネックのみ　¥5,000
- ボディ&ネック　¥15,000

●表にないオリジナルカラーの場合は
- ボディのみ　¥20,000
- ネックのみ　¥10,000
- ボディ&ネック　¥30,000

納期は約2ヶ月〜3ヶ月が基本となっています。(注)オリジナルカラーの場合は色サンプルを提出してください。

●ギター購入後カラー変更する場合

再塗装の場合、ボディーにキズがついていたり、塗装をすべてはがさなくてはできないものなど、いろいろな状態が予測されますので、内容により金額は異なります。金額は約25,000円〜60,000円の範囲でオーダーすることができます。くわしくはリペアサービスまでご相談ください。

②フィニッシュ塗料の特別指定について

各器種の基本フィニッシュ以外の場合が対象となります。

●Uフィニッシュ(つや消しにしたい場合)
本体価格+6,000円

●Lフィニッシュ(ラッカー仕上げにしたい場合)
本体価格+6,000円

(注) 特注カラーの指定がある場合は、上記に特注カラー料金が加えられます。

③サウスポーギター

左用は常時生産していませんので器種によっては在庫のない場合があります。新たにオーダーする場合は、約3ヶ月〜4ヶ月の納期が基本となっています。価格は本体価格の20%アップとなっています。

(注) 左用の場合は、パーツの関係上基準仕様のパーツとは異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

④購入後、加工を要さないパーツ変更

ピックガードやツマミ、ブリッジ、ペグなどの変更はご希望のパーツを購入していただきます。フェルナンデス・リペアサービスでパーツ交換する場合は、技術料金をいただくこともあります。なお、パーツが新品の場合でも、下取りはいたしません。

⑤購入後、木工加工及びその他の加工を要するパーツ変更

シングルコイルピックアップをハンバッキングピックアップに変更したり、回路変更などの場合です。料金は内容により異なります。フェルナンデスのリペアサービスにご相談ください。ピックアップが新品の場合でも下取りはいたしません。

フェルナンデスだけのダブル保証

①1年間保証

フェルナンデス商品は、厳格な検査を経て出荷されていますが、ご使用中万一製造上の不備によって故障が発生した場合のアフターサービスです。保険期間は1年間、期間を過ぎた場合は有料となりますが、アフターサービスは完璧です。また、改造などのご相談は、リペアサービス03(950)8147へどうぞ。

②AIU事故保険

●盗難、火災に合われた場合は、新品と交換。事故による破損の場合は無償修理および部品交換をいたします。

ちょっとした不注意からの盗難、購入して何日もたたないうちに火災にあった、運送中の落下事故…などなど、フェルナンデスでは事故保険機構を採用して以来、楽器の事故が以外に多いのにビックリしています。せっかく購入したギターを1年もたたないうちに失ってしまってはたまったものではありません。前述のような事故は、基本的にはお客さま自身が管理する問題なのですが…。しかし、フェルナンデスではその部分にもメスを入れ、世界的保険機構AIUとタイアップして、「もしも」からあなたのギターを守っています。

●保証期間は1年間。保険加入カードは、お買上げ時に必ずお店で確認してください。

●保険加入カードを投函せずに事故がおきた場合、加入手続きがなされていない場合は保険がききませんので、必ず加入手続きをしてください。

●保険加入カードは、お買上げ日より60日以内に投函しませんと無効となりますのでご注意ください。

FERNANDES

㈱フェルナンデス
東京：〒161 東京都新宿区下落合2-14-16 Tel. 03(950)8141(代)
大阪：〒531 大阪市大淀区中津6-9-9 Tel. 06(458)2245(代)

特注ギター、改造、カラー特注などについてのご相談は———。
東京03—950—8147
大阪06—458—2710
のリペアサービスへどうぞ。

★価格及び仕様は品質向上のため、予告なく変更する場合があります。1982 MAR.